



【統計資料】

平成 27 (2015) 年版

ふるさと萩のすがた

Statistical Data of hometown Hagi



萩 市

◆表紙の説明◆

松下村塾（しょうかそんじゅく）

松下村塾は、吉田松陰が安政 4（1857）年から 5（1858）年に主宰した私塾で、萩市椿東の松陰神社の中にあります。木造瓦葺き平屋建て 50 m²の小さな建物で、大正 11（1922）年国の史跡に指定されました。

吉田松陰は、天保元（1830）年、萩藩士の杉百合之助の二男として生まれました。6 歳の時に、藩の兵学師範だった養父の吉田大助が急死し、その跡を継ぎ、藩校明倫館で兵学を教えることが義務付けられ、ここから人生が大きく変わります。兵学の専門家となった松陰は、日本各地を旅し、知識と見聞を広めます。

嘉永 6（1853）年、黒船来航を聞いた松陰は浦賀へ急行します。欧米の軍事力を目の当たりにし、直接自分の目で海外の実情を確かめたいと考えた松陰は、翌年、再来航した黒船に乗り込もうとしますが拒絶され、囚われの身となります。

その後、実家の杉家に幽閉された松陰は安政 3（1856）年 3 月、教えを請いに集まってきた親類や近所の若者に対して講義を開始しました。その後も人数が増え続けたため、家族は実家の隣にある小屋を修理して、松陰に塾舎として使わせます。その後も更に人数が増えたため、10 畳半の部屋を増築しています。安政 5（1858）年、幕府政治を批判した松陰は、野山獄に投じられ、塾は閉鎖されました。

松陰は海防の観点から工学教育の重要性をいち早く提唱し、工学の教育施設を設立し在来の技術者を総動員して自力で産業近代化の実現を図ろうと説きました。その教えを受け継いだ塾生らの多くが、後の日本の近代化・産業化の過程で重要な役割を担いました。

なお、この松下村塾は、平成 27 年 6 月 28 日から 7 月 8 日の日程（現地日程）で、ドイツ（ボン）で開催された国連教育科学文化機関（ユネスコ）世界遺産委員会の審議で、萩の 5 資産（萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡、萩城下町、松下村塾）を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として、日本時間の 7 月 5 日（日曜日）午後 10 時 37 分に登録が決定しました。

松陰が幽閉された幽囚室のある実家と塾舎が、松下村塾として構成資産の一つとなっています。松下村塾は、幕末に産業化に取り組み、産業文化を形成していった当時の地域社会における人材育成の施設を現しています。

市 章



【コンセプト】

この市章は、萩市のシンボルでもある城下町の土塀の文様をモチーフに、全国の中にあっても一見で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

(平成 17 年 11 月 12 日制定)

萩市民憲章

わたくしたちは、明治維新胎動の地、萩の市民です。この誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまちをめざして、この憲章を定めます。

- 一 先人の志と勇気に学び 歴史と文化を大切にするまちをつくりましょう
- 一 青い海と緑の山を守り 詩情豊かなまちをつくりましょう
- 一 健やかなところを育み 笑顔のあふれる明るいまちをつくりましょう
- 一 互いに助けあい 安心して暮らせる平和なまちをつくりましょう
- 一 進取の気風を受け継ぎ 未来に向かって発展するまちをつくりましょう

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

○市の木	ヒノキ、マツ
○市の花	ツバキ、ハギ
○市の果樹	ナツミカン
○市の生物	ホタル

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

Gadd2 Am/G

し お の か は こ ぶ ー あ さ か ぜ に ー き ぼ う
 み な も か き ら め く ー あ ぶ が が わ に ー じ ょ う
 め ぐ る き せ つ の ー や さ し さ に ー え が

Am7 D7 Gadd2 Am7

う に は ず む ま ど あ け る ー み ん な で つ く る ー わ
 か の ま つ も は え て ゆ く ー と も と か た ら う ー わ
 お あ ふ れ る ひ が と も る ー こ こ ろ を つ な ぐ ー わ

Bm7 CM7 D7

が ま ち は ー み ど り か が や く は ー な の ま ち ー
 が ま ち は ー ゆ め を か な え る ま な び の ま ち ー
 が ま ち は ー み の り ゆ た か な め ぐ み の ま ち ー

Gadd2 G7 Cadd2

う た お う う た お う は は ぎ ぎ に に
 は は ぎ ぎ に に

Am A7 Am7/D D7 G

う ま れ た ー よ ろ こ び ー を ー あ あ ー ふ る さ
 そ だ た ー よ ろ こ び ー を ー あ あ ー ふ る さ
 す み な す ー よ ろ こ び ー を ー あ あ ー ふ る さ

Am Bm7 Em Am7 Am7/D Gadd2

と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に と の ま ち ー ー
 と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に と の ま ち ー ー
 と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に と の ま ち ー ー

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

一 潮の香運ぶ 朝風に
 希望に弾む 窓開ける
 みんなでつくる わがまちは
 みどり輝く 花のまち
 歌おう 歌おう
 萩に生まれた喜びを

二 水面きらめく 阿武川に
 城下の松も 映えて流く
 友と語らう わがまちは
 夢をかなえる 学びのまち
 唱おう 唱おう
 萩に育った喜びを

三 めぐる季節の やさしさに
 笑顔あふれる 灯がともる
 心をつなぐ わがまちは
 実り豊かな 恵みのまち
 謳おう 謳おう
 萩に住みなす喜びを
 ああ ふるさと萩は
 愛を育てる 人のまち

統計表の見方

1. 本書は、萩市並びに平成17年3月6日合併前の旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村の基礎的な統計資料を収録したものです。
2. この統計表は、主として平成25年度又は平成26年までの各関係機関が所有している資料、すでに刊行されている各種統計報告書、本市各部課から提供された萩市についての統計資料を収録しました。
3. 統計表の「年次」とあるのは暦年（1月から12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月から翌3月）を示し、それ以外については、各年の各時点の数値となっています。
4. 統計表は、単位未満の数値を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もあります。
5. 統計数値の出所は各表の脚注に示してあります。
6. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「－」・・・該当数字がないもの
 - 「0」・・・表章単位に満たないもの
 - 「X」・・・数字が秘匿されているもの
 - 「△」・・・減またはマイナス
 - 「…」・・・数字が得られないもの
7. 本書に収録した統計資料について更に詳細な数値が必要な場合又は疑義のある場合には、各表に掲げてある資料提供機関・各部課、又は下記へご連絡ください。

萩市総合政策部企画政策課統計係

〒758-8555

山口県萩市大字江向 510 番地

TEL (0838) 25-3431・25-3690

FAX (0838) 26-3803

も く じ

表番号	ページ
《萩市の概要》	
1 地勢	・・・ 1
2 歴史	・・・ 1
3 産業	・・・ 3
4 将来像	・・・ 3
5 世界遺産	・・・ 4
6 姉妹都市(海外)	・・・ 7
6 姉妹都市(国内)	・・・ 8
7 友好都市	・・・ 9
《数字でみる萩市》	
8 位置	・・・ 11
9 面積	・・・ 11
10 主な島の面積	・・・ 11
11 国勢調査における人口の推移	・・・ 11
12 住民基本台帳人口の推移	・・・ 12
13 人口動態	・・・ 13
14 人口移動	・・・ 13
15 国籍・男女別外国人人口	・・・ 14
16 農業販売高	・・・ 15
17 産業(大分類)別民営事業所数及び男女別従業者数	・・・ 16
18 産業(大分類)、経営組織(4区分)、存続・新設・廃業(3区分)別民営事業所数	・・・ 17
19 従業者規模(6区分)別民営事業所数及び従業者数	・・・ 18
20 農家数・農家人口	・・・ 19
21 販売目的で栽培している果樹類の栽培農家数と栽培面積	・・・ 20
22 経営耕地面積(販売農家)	・・・ 20
23 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者数	・・・ 21
24 漁業世帯、就業者数、漁船数	・・・ 22
25 主とする漁業種類別経営体数	・・・ 22
26 魚種別漁獲量、水揚げ高	・・・ 23
27 観光客数	・・・ 25
28 県外地方別観光客数	・・・ 26
29 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)	・・・ 27
30 市道の状況	・・・ 28
31 市道における橋りょうの状況	・・・ 28
32 都市公園	・・・ 28

表番号	ページ
33 下水道普及・水洗化等の状況	・・・ 29
34 水道普及状況	・・・ 30
35 農村型CATV加入申込件数	・・・ 30
36 学校等の状況	
(1) 幼稚園	・・・ 31
(2) 小学校	・・・ 31
(3) 中学校	・・・ 32
(4) 高等学校	・・・ 32
(5) 特別支援学校	・・・ 33
(6) 大学	・・・ 33
(7) 専修学校	・・・ 34
(8) 各種学校	・・・ 34
(9) 幼保連携型認定こども園	・・・ 34
37 社会体育施設の利用状況	・・・ 35
38 社会教育施設及び関係団体	・・・ 36
39 保育所等の状況	・・・ 37
40 保健福祉施設等	・・・ 38
41 一般会計歳入決算及び予算	・・・ 39
42 一般会計歳出決算及び予算	・・・ 40
43 特別会計当初予算	・・・ 42
44 市税収入	・・・ 42
45 地方交付税	・・・ 43
46 市債年度末現在高	・・・ 43
47 萩市水道事業会計決算	・・・ 44
48 萩市病院事業会計決算	・・・ 44
49 ふるさと寄付の状況	・・・ 44

《災害時応援協定》

50 災害時応援協定締結事業所	・・・ 45
-----------------	--------

《萩市のあゆみ》

51 萩市のあゆみ	・・・ 47
52 旧市町村のあゆみ	・・・ 50

《 萩市の概要 》

1 地勢

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は 698.31 ㎢で、県土の 11.4%に当たりません。北部は日本海に面し、東部は益田市(島根県)、津和野町(島根県)、阿武町、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高 700m を超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

日本海の沖合いには、大島、相島、櫃島、羽島、肥島、尾島の六つの平らな火山島が浮かび、およそ 45 km 先には見島があります。そのうち見島、大島、相島、櫃島は有人島です。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

2 歴史

歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10 世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域にはそれにまつわる言い伝えも残されています。

慶長 9(1604)年、居城を広島から萩に移した毛利輝元は、三角州に城下町を建設し、以来、廃藩置県に至るまでの 260 年余り、毛利 36 万石の城下町として、発展しました。幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治に入り、萩藩は山口藩となり、徳山藩を統合し、廃藩置県によって山口県・豊浦県・岩国県・清末県が置かれ、その後4県が統合して今の山口県が誕生しました。

明治 22(1889)年の「明治の大合併」では、阿武郡内に 22 の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和 30(1955)年には「昭和の大合併」が行われました。この 2 つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成 17(2005)年 3 月 6 日には、この 1 市 2 町 4 村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

◎市域の変遷

年号	明治		大正	昭和		平成
地域	明治22年			昭和30年		平成17年
萩地域	川島村	北古萩町				
	土原村	細工町				
	橋本町	塩屋町				
	御許町	恵美須町				
	唐樋町	瓦町				
	江向村	米屋町				
	河添村	東田町	萩町			
	平安古町	西田町				
	堀内村	津守町				
	南片河町	上五間町				
	南古萩町	下五間町				
	呉服町	吉田町				
	油屋町	古萩町		萩町 大正12年	萩市 昭和7年	
	古魚店町	今古萩町				
	春若町	熊谷町				
	北片河町	浜崎新町				
	樽屋町	浜崎町				
	今魚店町	東浜崎町				
	榑郷東分村	榑郷東分村	榑東村 大正10年			
	榑郷西分村	榑郷西分村	榑村 明治43年			
	山田村	山田村				
	三見村	三見村				
	大井村	大井村				
	大相島					
	尾島	六島村				
	榑島					
	羽島					
	肥島					
	見島	見島村				
川上地域	川上村	川上村				
田万川地域	上田万村					
	下田万村	田万崎村		江崎町 昭和15年		
	江崎村					
	上小川東分村				田万川町	田万川町
	上小川西分村					昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 須佐町より)
	中小川村	小川村				
下小川村						
むつみ地域	片俣村					
	高佐上村	高俣村				
	高佐下村					
	吉部上村	吉部村				
吉部下村						
須佐地域	須佐村	須佐村	須佐町 大正13年			
	弥富上村					
	弥富下村	弥富村				
	鈴野川村					
旭地域	明木村	明木村				
	佐々並村	佐々並村				
福栄地域	福井上村					
	福井下村	福川村				
	黒川村					
	紫福村	紫福村				
				旭村		
				福栄村		

3 産業

《農林水産業等》

萩市の産業別人口は、第一次産業 14.4%、第二次産業 19.2%、第三次産業 66.4%、(平成 22 年国勢調査)となっています。

農業においては、県下屈指の農業振興地域に位置づけられ、ブランド産品としては良質・良食味の「コシヒカリ」を始め、「千石台大根」、「山口あぶトマト」、「黒毛和牛」、「萩たまげなす」、「夏みかん」、「相島すいか」などが生産されており、一部海外へも輸出されています。また、既存法人の連携・規模拡大を促進するなか、酒造業、畜産業との連携による「酒造好適米」、「飼料用米」などの生産をはじめ、鳥獣被害防止対策を強力に推進し、農地フル活用による需要のある作目への転換誘導に取り組んでいます。

林業においては、適正な森林施業の推進のため林内路網整備等の支援を行うとともに、伐期適齢を迎えた「スギ」、「ヒノキ」などの豊富な森林資源の流通促進のため、ストックヤードを整備し需要に即応できる体制強化を図ることとしています。

水産業においては、「萩の瀬つきあじ」、「萩の真ふぐ」、「萩の金太郎」等をブランド産品とし、これらの加工品を含め、首都圏での知名度向上と販路の拡大を図ります。

また伝統工芸品としては、「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国屈指の焼き物である「萩焼」が有名です。

《観光》

萩市は、「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが都市遺産として今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や木戸孝允など近代日本を切り開いた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、須佐ホルンフェルスや笠山に代表される北長門海岸国定公園指定の美しい海岸線、国指定天然記念物の明神池、国指定名勝の長門峡など素晴らしい自然にも恵まれています。

萩市は、まさにまち全体が屋根のない博物館のようで、これらの歴史・文化遺産、自然を保存・活用したまちづくり、観光地づくりを「萩まちじゅう博物館構想」と称して構想実現に向け取り組んでおり、平成 27 年 7 月には、「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の 5 資産を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録されました。また、水の都・萩の景観を川から眺める「萩八景遊覧船」や四季折々に変化する自然景観をダム湖から眺める「萩・長門峡観光遊覧船」、国指定の名勝及び天然記念物「須佐湾」を周遊し、壮大な自然景観を楽しむ「須佐湾遊覧船」、「はぎ温泉」をはじめとした「萩温泉郷」、旬の地産食材を利用した「萩の食」によるおもてなしなど魅力ある萩の地域資源を活用し滞在型観光を推進しているほか、「学ぶ観光」・「教育観光」にも取り組んでいます。

4 将来像

萩市の将来像を「誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまち」と定めています。これは、近代社会の礎を築いた先人の志と勇氣に学び、市民が主体的に地域課題の解決に取り組み、お互い助けあい、安心して暮らせるまち、豊かな自然や歴史・文化を守り、後世に引き継ぐとともに、未来に向かって発展するまちを目指すものです。

5 世界遺産



世界遺産に登録！！

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

平成 27 年 7 月 5 日、第 39 回ユネスコ世界遺産委員会において、全会一致で「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。日本で 19 番目、文化遺産としては 15 番目となります。

日本は、幕末における西洋技術の導入以来、西欧以外の地域で初めて、かつ、極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げ、産業化を達成しました。明治日本の産業革命遺産は、製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業部門に西洋技術を移転し、成功した日本独特のプロセスを示すもので、日本が「ものづくり大国」となる基礎をつくった歴史を物語っています。

このように世界史上の奇跡と呼ばれる日本の産業化を現している 8 県 11 市に点在する 23 の構成資産が、今回、一体となって世界文化遺産に登録されました。23 の資産のなかには世界的にも例のない稼働中の民間企業による大規模な工業関連施設が含まれており、また、わが国初の本格的なシリアルノミネーションであることも、大きな特徴です。

萩の産業遺産群は、産業技術導入の最初期のもので、「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の 5 つの資産で構成されています。幕末に西欧の技術を取り入れ産業化を目指した萩（長州）藩の全体像とその特質を明瞭に現していることに大きな価値があります。

【注】シリアルノミネーションとは、広い範囲に分散する複数の資産を同じ歴史・文化群のまとまりとして関連づけ、数珠つなぎにすることにより、全体で顕著な普遍的価値を有するものとして世界遺産に推薦すること。

1 はぎはんしゃろ
萩反射炉

反射炉は鉄製大砲の鑄造に必要な金属溶解炉で、萩（長州）藩の海防強化の一環として導入が試みられました。萩（長州）藩は、反射炉の操業に成功していた佐賀藩に大工棟梁を派遣し、反射炉をスケッチして持ち帰ります。現在残っている遺構は煙突にあたる部分で、高さ 10.5m の安山岩積み（上方一部レンガ積み）です。萩（長州）藩の記録で確認できるのは、安政 3（1856）年の一時期に試みに反射炉が操業されたということだけであることから、萩反射炉はこのスケッチをもとに試作的に築造されたと考えられています。

現存するのは葦山（静岡県）、旧集成館（鹿児島県、下部構造のみ）、萩の 3 か所だけで、我が国の産業技術史上大変貴重な遺跡です。



2 えびすがはなぞうせんじょあと
恵美須ヶ鼻造船所跡

嘉永 6（1853）年、幕府は各藩の軍備・海防力の強化を目的に大船建造を解禁し、のちに萩（長州）藩に対しても大船の建造を要請しました。安政 3（1856）年、萩（長州）藩は洋式造船技術と運転技術習得のため、幕府が西洋式帆船の君沢型を製造した伊豆戸田村に船大工棟梁の尾崎小右衛門を派遣します。尾崎は戸田村でスクナー船建造にあたった高崎伝蔵らとともに萩に帰り、近海を視察、小畑浦の恵美須ヶ鼻に軍艦製造所を建設することを決定しました。同年 12 月には萩（長州）藩最初の洋式軍艦「丙辰丸」が、また万延元（1860）年には 2 隻目の洋式軍艦「庚申丸」が進水します。丙辰丸建造には、大板山たたら製の鉄が使用されたことが確認されています。

現在も当時の規模の大きな防波堤が残っています。



3 おおいたやま せいてつせいせき
大板山たたら製鉄遺跡

砂鉄を原料に、木炭を燃焼させて鉄を作っていた江戸時代のたたら製鉄の跡です。日本の伝統的な製鉄方法は、鉄の原料である砂鉄と燃料の木炭を炉に入れ轆を用いて行います。このような製鉄方法を「たたら」と言います。宝暦期（1751～1764 年）の 8 年間、文化・文政期（1812～1822 年）、幕末期（1855～1867 年）の 3 回操業していました。原料の砂鉄は島根県から北前船を利用して奈古港に荷揚げされ、荷駄で運ばれていました。建物跡などの遺構が露出した形で整備されています。



はぎじょうかまち
4 萩城下町

産業技術導入の初期の段階は、当時の日本社会を地方ごとに統治していた藩という地域社会を単位として産業技術の導入が進められたという大きな特徴があります。萩城下町は、当時の地域社会における政治・行政・経済の姿をあらわしています。

慶長 5（1600）年の関ヶ原の合戦で敗れた毛利輝元が萩城を築城し、城下町が計画的に建設されました。江戸時代は士農工商の身分制度が確立されており、萩（長州）藩においても、支配者層であり指導者としての地位にあった武士と町民の暮らす区域は厳格に区別されていました。以後 260 年間、萩は萩（長州）藩の政治、行政、経済の中心地として栄えました。

資産の範囲は、①城跡、②旧上級武家地、③旧町人地の 3 地区です。

①城跡



②旧上級武家地



③旧町人地



しょうかそんじゅく
5 松下村塾

萩（長州）藩の兵学者吉田松陰が主宰した私塾です。木造瓦葺き平屋建て 50 m²の小さな建物で、8 畳の講義室と 10 畳半のひかえの間があります。安政元（1854）年、松陰は 25 歳のときに伊豆下田でアメリカ艦船に乗り込み海外渡航を試みましたが失敗に終わり投獄され、のちに許されて実家（国史跡吉田松陰幽囚ノ旧宅）に謹慎となりました。安政 3（1856）年から門人への指導を開始し、安政 4（1857）年に現存する塾舎に移りました。松陰は、工学教育の重要性を説き、その教えは塾生たちによる明治時代の急速な工業化によって実現されました。



6 姉妹都市

海外

ウルサン

蔚山広域市（大韓民国）

提携年月日 昭和43（1968）年10月29日

蔚山広域市は、朝鮮半島東南部に位置し、古来より朝鮮半島と世界を結ぶ海上交易の拠点として栄えました。1962年に特定工業地区に指定されてからは、自動車、造船、石油化学産業を中心とした韓国最大の重工業都市として知られています。

蔚山広域市と旧萩市とは、大韓民国と日本間において至近の距離にあることから、両市の交流を深め、以て両国の親善を促進するために国交回復後間もなくの昭和43(1968)年に両国間で最初の姉妹都市提携を結びました。

ユーリングゲン・ビルゲンドルフ（ドイツ連邦共和国）

提携年月日 平成4（1992）年6月12日

ユーリングゲン・ビルゲンドルフは、スイス国境近くに位置し、森林と草地に囲まれた保養地であり、1973年にドイツ連邦食糧農林省主催の「わが村は美しく」コンクールで金賞を授賞するなどグリーンツーリズムの先進地として知られています。

ユーリングゲン・ビルゲンドルフと旧旭村とは、「農村自然景観と歴史的な遺産の保全」を基調とした共通のまちづくりが行われていることから、平成4(1992)年に姉妹都市提携を結びました。

トッチンミョン

徳津面（大韓民国）

提携年月日 平成15（2003）年6月18日

徳津面は、朝鮮半島南西部に位置し、百濟時代に日本に漢字を伝えたと言われる王仁博士の故郷として有名な全羅南道^{チョルラナンドヨンアム}霊巖郡に属する農村地域で、梨、緑茶、さつまいもなどの特産品があります。

徳津面と旧福栄村とは、共に農業を中心とした産業構造であることから交流が始まり、相互の農業技術の研鑽を深めながら市民交流の発展を願い、平成15(2003)年に姉妹都市提携を結びました。

国内

下田市（静岡県）

提携年月日 昭和50（1975）年10月28日

下田市は、伊豆半島の南部東側に位置し、天城山系と太平洋の美しい景観や、1854年の「日米和親条約」締結による日本の開港地となったことで知られています。

下田市と旧萩市とは、一方は日本の開国に先鞭をつけた地、また一方は明治維新胎動の地という共に歴史の街であり、幕末期、萩出身の明治維新の先覚者吉田松陰らが、下田沖に停泊中のペリー艦隊の船に乗り込み、アメリカ合衆国への密航を企てたという深い関わりがあることから、昭和50(1975)年に姉妹都市提携を結びました。

鎌倉市（神奈川県）

提携年月日 昭和54（1979）年11月2日

鎌倉市は、三浦半島の付け根に位置し、12世紀末に源頼朝が幕府を開いた古都として知られる世界的な観光地です。

鎌倉市と旧萩市とは、共に日本史にその名を刻むなど歴史的なまちとして背景が似ていることから、鎌倉市の市制施行40周年行事として、市民アンケート等を行い旧萩市を姉妹都市にふさわしいまちとして選定されました。こうした経緯により昭和54(1979)年に姉妹都市提携を結びました。

輪島市（石川県）

提携年月日 平成2（1990）年10月16日

輪島市は、能登半島の北西部に位置し、能登半島の美しい自然景観をはじめ、伝統工芸の「輪島塗」や日本三大朝市といわれる「輪島朝市」、勇壮な「御陣乗太鼓」などで知られています。

輪島市と旧萩市とは、「輪島塗」と「萩焼」という日本を代表する伝統工芸を共に受け継ぎ、また、日本海側に同じく位置し、漁業や観光が主要産業であるなど類似点が多いことから、平成2(1990)年に姉妹都市提携を結びました。

7 友好都市

世田谷区（東京都）

提携年月日 平成8（1996）年10月26日

世田谷区は、東京都の西南端に位置し、東京 23 区の中で最大の人口を有する特別区で、文化・芸術の発信地としても知られています。

世田谷区は、萩藩毛利家とも関わりのある土地柄で、若林には、萩市と同様に吉田松陰を祀る「松陰神社」があります。これを縁に、1992 年にお互いの商店街などの民間交流が始まり、旧萩市時代の平成 8(1996)年には友好都市となり、現在も毎年、世田谷区若林では「萩・世田谷幕末維新祭り」が開催されています。

前橋市（群馬県）

提携年月日 平成14（2002）年12月18日

前橋市は、群馬県の中南部に位置し、明治時代には、製糸業で栄えた群馬県の県庁所在地です。

前橋市では、萩出身で吉田松陰の妹婿でもある榎取素彦が初代群馬県令として、同市を県庁所在地として定め市勢発展の礎を築いたことや、県の教育や産業振興に力を注いだことの功績が讃えられており、これを縁に旧萩市時代の平成 14(2002)年に友好都市提携を結びました。

周南市（山口県）

提携年月日 平成15（2003）年10月22日

周南市は、山口県東南部に位置し、全国有数の石油コンビナート地帯が瀬戸内海に沿って広がる工業都市です。

周南市と旧須佐町とは、瀬戸内海側と日本海側を結ぶ主要幹線国道 315 号の起点・終点であることや、藩政期、須佐地域を領した萩藩永代家老の益田親施が、禁門の変の責めを負って周南市徳山で自決した歴史的なつながりがあることから交流が深まり、平成 15(2003)年に友好都市提携を結びました。

鹿児島市（鹿児島県）

提携年月日 平成28（2016）年1月21日

鹿児島市は、九州の南端鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、江戸時代には薩摩・大隅・日向の三国を治めた島津氏の城下町として発展した鹿児島県の県庁所在地です。

幕末における長州藩と薩摩藩は、慶応2(1866)年に締結した薩長同盟により、互いに手を取り合って明治維新を成し遂げました。

また、平成27(2015)年7月には鹿児島市と萩市の構成資産を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。

こうした歴史的な経緯を踏まえ、薩長同盟から150周年の節目となる平成28(2016)年に友好交流に関する盟約を結びました。

◎萩市位置図



◎萩市姉妹都市・友好都市位置図



《数字でみる萩市》

8 位置

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	下小川高森山	東経 131 ° 43 ' 39"	益田市
西端	見島西縁	東経 131 ° 07 ' 37"	日本海
南端	佐々並西鳳翻山	北緯 34 ° 12 ' 37"	山口市
北端	見島北縁	北緯 34 ° 47 ' 55"	日本海

資料:市総務課

9 面積

(単位:km²)

総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
698.31	138.29	93.22	78.13	69.66	87.15	134.04	98.30

資料:国土地理院、市企画政策課

(平成26年10月1日現在)

【注】電子国土基本図の地図データを用いて、毎年10月1日時点の地図データから直接面積を計測する方法に変更したことにより、平成26年分より、総数のみの公表となったため、地域ごとの内訳は参考値(平成25年10月1日現在)とする。

10 主な島の面積

(単位:km²)

見島	大島	相島	櫃島	羽島	鯖島	尾島	肥島
7.76	2.99	2.37	0.83	0.27	0.24	0.22	0.19

資料:国土地理院、日本島嶼一覧・離島統計年報(財団法人日本離島センター)

【注】面積が0.1km²以上の島を掲載している。

相島までの島は、面積1km²以上の島を対象として、平成26年10月1日時点での電子国土基本図(地図情報)から測定した面積である。また、櫃島については、離島統計年報により、羽島以降については、日本島嶼一覧から掲載している。

11 国勢調査における人口の推移

(単位:km²,世帯,人)

	面積	世帯数	人口			1世帯 当たり人員	人口密度 (1km ² 当たり)
			男	女	総数		
昭和30年	697.48	21,161	47,598	50,146	97,744	4.62	140.1
昭和35年	697.48	21,283	44,876	48,370	93,246	4.38	133.7
昭和40年	697.50	21,216	39,645	44,501	84,146	3.97	120.6
昭和45年	697.57	21,652	36,374	41,588	77,962	3.60	111.8
昭和50年	697.62	22,191	35,171	40,131	75,302	3.39	107.9
昭和55年	697.71	23,026	35,046	39,800	74,846	3.25	107.3
昭和60年	697.73	23,004	33,814	38,934	72,748	3.16	104.3
平成2年	699.04	23,045	31,594	37,405	68,999	2.99	98.7
平成7年	698.76	23,448	29,745	35,548	65,293	2.78	93.4
平成12年	698.84	23,583	28,283	33,462	61,745	2.62	88.4
平成17年	698.86	23,093	26,545	31,445	57,990	2.51	83.0
平成22年	698.79	22,243	24,474	29,273	53,747	2.42	76.9

資料:国勢調査、山口県統計年鑑

(各年10月1日現在)

【注】平成2~8年面積一部境界未定、総務省統計局推定値による。

12 住民基本台帳人口の推移

(単位:世帯,人)

区 分	平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
総 計	24,247	54,199	24,313	53,505	24,204	52,593	24,161	51,750	24,079	50,816
萩 小 計	18,519	41,121	18,585	40,729	18,574	40,207	18,597	39,669	18,565	39,033
川 内	7,529	15,899	7,562	15,771	7,512	15,556	7,493	15,434	7,457	15,240
椿 東	5,452	12,231	5,487	12,144	5,385	11,906	5,443	11,802	5,459	11,599
再 掲 小 畑	985	2,139	999	2,109	1,001	2,075	1,045	2,114	1,029	2,067
再 掲 越ヶ 浜	659	1,686	663	1,649	661	1,616	656	1,550	649	1,506
椿	1,678	4,076	1,698	4,099	1,850	4,222	1,844	4,131	1,871	4,122
山 田	1,397	3,183	1,394	3,143	1,405	3,092	1,410	3,023	1,387	2,949
再 掲 木 間	68	152	66	150	69	152	70	146	68	138
三 見	604	1,421	604	1,381	601	1,363	596	1,314	595	1,279
大 井	974	2,261	973	2,200	966	2,144	960	2,099	951	2,043
大 島	303	872	298	849	294	819	294	788	297	770
相 島	73	184	77	189	77	184	78	179	72	165
櫃 島	5	7	4	6	2	3	2	3	2	3
見 島	504	987	488	947	482	918	477	896	474	863
川 上 小 計	456	1,006	462	978	451	954	462	938	457	915
川 上	456	1,006	462	978	451	954	462	938	457	915
田 万 川 小 計	1,364	3,099	1,372	3,060	1,353	2,990	1,317	2,901	1,310	2,848
小 川	510	1,151	507	1,123	486	1,074	476	1,055	469	1,020
江 崎	854	1,948	865	1,937	867	1,916	841	1,846	841	1,828
む つ み 小 計	796	1,800	785	1,737	772	1,669	773	1,651	760	1,592
吉 部	482	1,082	479	1,056	474	1,020	474	1,006	466	977
高 俣	314	718	306	681	298	649	299	645	294	615
須 佐 小 計	1,435	3,145	1,442	3,087	1,413	2,969	1,384	2,858	1,368	2,773
須 佐	1,140	2,481	1,154	2,450	1,139	2,368	1,113	2,280	1,103	2,218
弥 富	295	664	288	637	274	601	271	578	265	555
旭 小 計	790	1,900	786	1,852	776	1,799	770	1,760	764	1,727
明 木	469	1,100	469	1,089	467	1,074	466	1,052	464	1,041
佐 々 並	321	800	317	763	309	725	304	708	300	686
福 栄 小 計	887	2,128	881	2,062	865	2,005	858	1,973	855	1,928
福 川	474	1,137	468	1,103	460	1,062	459	1,057	452	1,015
紫 福	413	991	413	959	405	943	399	916	403	913

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

【注】平成24年7月9日に「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、平成24年以降分については、人口に外国人数を含む。

13 人口動態

(単位:人,件)

年次	出生数	死亡数	乳児 (1歳未満) 死亡数	自然 増減	死産数		周産期 死亡数	婚姻 件数	離婚 件数
					自然	人工			
平成22年	282	886	-	△604	3	7	-	181	74
平成23年	303	894	-	△591	7	8	-	165	66
平成24年	288	925	-	△637	3	5	-	155	75
平成25年	292	973	1	△681	1	3	-	158	92
平成26年	249	861	-	△612	4	1	1	166	70

資料:人口動態調査

【注】外国人を含まない。

14 人口移動

(単位:人)

年次	転入				転出				社会 増減
	総数	県外	県内	職権記載	総数	県外	県内	職権消除	
平成22年	1,319	670	638	11	1,576	783	788	5	△257
平成23年	1,261	660	595	6	1,627	831	786	10	△366
平成24年	1,311	639	615	57	1,688	802	843	43	△377
平成25年	1,395	751	630	14	1,601	744	800	57	△206
平成26年	1,337	717	614	6	1,551	716	801	34	△214

資料:山口県人口移動統計調査

【注】外国人を含まない。

15 国籍・男女別外国人人口

(単位:人)

区 分	平成 23 年			平成 24 年			平成 25 年			平成 26 年			平成 27 年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	342	107	235	324	101	223	314	95	219	369	134	235	402	162	240
中 国	144	34	110	133	31	102	139	31	108	149	37	112	163	49	114
韓 国	83	42	41	81	40	41	75	38	37	78	39	39	76	39	37
フィリピン	52	3	49	54	1	53	43	1	42	40	1	39	44	2	42
朝 鮮	19	9	10	14	9	5	13	8	5	12	7	5	12	7	5
ベトナム	19	13	6	20	13	7	21	10	11	62	38	24	77	53	24
アメリカ	6	1	5	5	1	4	3	2	1	3	1	2	3	1	2
タイ	6	-	6	2	-	2	1	-	1	1	-	1	1	-	1
インドネシア	5	1	4	3	1	2	5	1	4	5	1	4	5	1	4
ブラジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-
イギリス	3	2	1	4	2	2	2	1	1	2	1	1	3	1	2
カナダ	1	1	-	1	1	-	1	1	-	2	1	1	2	1	1
ニカラグア	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スペイン	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スウェーデン	1	1	-	1	1	-	1	1	-	2	2	-	3	2	1
ニュージーランド	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
オーストラリア	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-
シンガポール	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フランス	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セルビア	-	-	-	1	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-
台湾	-	-	-	1	-	1	1	-	1	1	-	1	3	-	3
カンボジア	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-
ミャンマー	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-
ジャマイカ	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	1	-	1
ネパール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	1	6	5	1

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

16 農業販売高

(単位:百万円)

年地	度域	販売高	米	野菜	果実	花き・花木	加工用野菜等	林産物	畜産物	麦・豆・雑穀	その他
平成22年度		3,173	1,567	835	174	32	70	5	436	13	41
平成23年度		2,858	1,349	811	160	25	63	8	429	10	4
平成24年度		2,979	1,480	812	174	16	71	4	410	11	1
平成25年度		2,842	1,365	759	161	13	74	5	446	19	1
平成26年度		2,794	1,364	742	149	13	74	3	439	10	1
	萩	474	109	260	60	0	11	-	33	0	0
川	上	65	40	5	0	0	14	-	4	1	0
田	万川	363	141	5	81	-	1	1	132	2	0
む	つみ	891	367	380	-	3	38	0	99	3	0
須	佐	192	131	15	2	6	3	0	34	-	0
	旭	176	164	1	-	0	5	-	1	3	0
福	栄	635	411	76	5	3	0	2	136	1	0

資料:JAあぶらんど萩「受託販売額業務報告書」

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と販売高は必ずしも一致しない。
販売高については、税込金額である。

17 産業(大分類)別民営事業所数及び男女別従業者数

(単位:人)

	事業所数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	3,273	2,532	73	172	113	177	105	101
A・B 農林漁業	68	26	1	3	15	5	7	11
C 鉱業,採石業,砂利採取業	1	0	1	0	0	0	0	0
D 建設業	311	204	15	15	23	16	21	17
E 製造業	274	195	9	21	9	15	15	10
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	0	0	0	0	0	0
G 情報通信業	15	13	1	1	0	0	0	0
H 運輸業,郵便業	50	37	1	2	6	1	2	1
I 卸売業,小売業	917	731	15	53	21	51	22	24
J 金融業,保険業	48	43	0	1	0	4	0	0
K 不動産業,物品賃貸業	140	133	2	3	0	0	1	1
L 学術研究,専門・技術サービス業	70	58	1	4	1	3	2	1
M 宿泊業,飲食サービス業	423	374	6	15	5	15	6	2
N 生活関連サービス業,娯楽業	275	233	3	10	5	15	5	4
O 教育,学習支援業	93	73	4	4	5	7	0	0
P 医療,福祉	244	178	6	15	8	22	8	7
Q 複合サービス事業	55	31	2	5	4	5	4	4
R サービス業 (他に分類されないもの)	286	200	6	20	11	18	12	19

	従業者数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	21,535	17,504	415	862	646	920	539	649
A・B 農林漁業	640	197	11	19	211	35	61	106
C 鉱業,採石業,砂利採取業	4	0	4	0	0	0	0	0
D 建設業	1,910	1,452	78	72	46	69	108	85
E 製造業	2,380	1,761	83	187	73	130	84	62
F 電気・ガス・熱供給・水道業	114	114	0	0	0	0	0	0
G 情報通信業	77	40	2	35	0	0	0	0
H 運輸業,郵便業	756	644	3	8	74	11	15	1
I 卸売業,小売業	4,545	3,915	47	157	77	166	112	71
J 金融業,保険業	363	345	0	8	0	10	0	0
K 不動産業,物品賃貸業	320	312	2	2	0	0	1	3
L 学術研究,専門・技術サービス業	230	214	1	4	2	5	3	1
M 宿泊業,飲食サービス業	2,815	2,583	24	75	17	79	28	9
N 生活関連サービス業,娯楽業	927	841	14	26	8	19	11	8
O 教育,学習支援業	381	342	5	4	19	11	0	0
P 医療,福祉	4,189	3,249	105	191	72	290	68	214
Q 複合サービス事業	688	524	10	29	29	40	28	28
R サービス業 (他に分類されないもの)	1,196	971	26	45	18	55	20	61

資料:平成24年経済センサス-活動調査

(平成24年2月1日現在)

18 産業(大分類)、経営組織(4区分)、存続・新設・廃業(3区分)別民営事業所数

(単位:人)

	事業所数					事業所数			
	総数	存続	新設	廃業		総数	存続	新設	廃業
総数	3,273	3,118	155	466					
A・B 農林漁業	68	60	8	7	K 不動産業,物品賃貸業	140	138	2	27
個人	-	-	-	-	個人	73	73	-	16
会社	29	29	-	3	会社	67	65	2	11
会社以外の法人	36	31	5	3	会社以外の法人	-	-	-	-
法人でない団体	3	-	3	1					
C 鉱業,採石業,砂利採取業	1	1	-	1	L 学術研究,専門・技術サービス業	70	65	5	14
個人	-	-	-	-	個人	40	38	2	8
会社	1	1	-	1	会社	26	23	3	5
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	4	4	-	1
D 建設業	311	304	7	52	M 宿泊業,飲食サービス業	423	385	38	76
個人	166	162	4	24	個人	300	277	23	48
会社	143	140	3	28	会社	118	104	14	27
会社以外の法人	2	2	-	-	会社以外の法人	3	2	1	1
					法人でない団体	2	2	-	-
E 製造業	274	272	2	36	N 生活関連サービス業,娯楽業	275	258	17	30
個人	130	129	1	25	個人	209	199	10	20
会社	133	133	-	11	会社	61	54	7	10
会社以外の法人	7	7	-	-	会社以外の法人	5	5	-	-
法人でない団体	4	3	1	-					
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	-	O 教育,学習支援業	93	90	3	6
個人	-	-	-	-	個人	69	69	-	3
会社	3	3	-	-	会社	7	6	1	1
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	15	13	2	2
					法人でない団体	2	2	-	-
G 情報通信業	15	14	1	4	P 医療,福祉	244	227	17	12
個人	1	1	-	2	個人	60	56	4	6
会社	13	12	1	2	会社	13	10	3	1
会社以外の法人	1	1	-	-	会社以外の法人	171	161	10	5
H 運輸業,郵便業	50	49	1	8	Q 複合サービス事業	55	55	-	3
個人	9	9	-	1	個人	1	1	-	-
会社	39	38	1	5	会社	23	23	-	-
会社以外の法人	2	2	-	2	会社以外の法人	31	31	-	3
I 卸売業,小売業	917	876	41	150	R サービス業(他に分類されないもの)	286	280	6	24
個人	488	471	17	106	個人	21	21	-	4
会社	391	372	19	43	会社	60	58	2	5
会社以外の法人	26	26	-	1	会社以外の法人	193	191	2	13
法人でない団体	12	7	5	-	法人でない団体	12	10	2	2
J 金融業,保険業	48	41	7	16					
個人	9	9	-	3					
会社	23	23	-	6					
会社以外の法人	16	9	7	7					

資料:平成24年経済センサス-活動調査

(平成24年2月1日現在)

19 従業者規模(6区分)別民営事業所数及び従業者数

(単位:人)

	事業所数							出向・派遣従業者のみ
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上		
総数	3,273	2,152	612	305	79	110	15	
萩	2,532	1,646	493	225	66	89	13	
川上	73	47	13	9	2	2	0	
田万川	172	113	35	18	0	5	1	
むつみ	113	81	12	12	4	4	0	
須佐	177	129	23	18	2	5	0	
旭	105	69	20	12	2	2	0	
福栄	101	67	16	11	3	3	1	

	従業者数					
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上
総数	21,535	4,334	3,997	3,998	1,905	7,301
萩	17,504	3,385	3,205	2,966	1,588	6,360
川上	415	94	86	108	50	77
田万川	862	207	236	221	0	198
むつみ	646	154	83	157	99	153
須佐	920	255	150	229	49	237
旭	539	126	129	167	44	73
福栄	649	113	108	150	75	203

資料:平成24年経済センサス-活動調査

(平成24年2月1日現在)

20 農家数・農家人口

(単位:戸、人)

地 域	総 農 家 数			販 売 農 家						
	計	販 売 農 家 数	自 給 的 農 家 数	専 業 農 家	兼 業 農 家			農 業 就 業 者 数		
					計	1 種	2 種	計	男	女
平成2年	5,008	4,012		710	3,302	730	2,572	5,715	2,178	3,537
萩	1,861	1,303		275	1,028	295	733	2,115	811	1,304
川 上	242	178		14	164	9	155	197	61	136
田 万 川	633	515		107	408	79	329	699	277	422
む つ み	578	530		109	421	152	269	835	341	494
須 佐	475	396		62	334	52	282	491	200	291
旭	500	446		54	392	31	361	534	177	357
福 栄	719	644		89	555	112	443	844	311	533
平成7年	4,577	4,397		763	3,634	1,265	2,369	5,119	2,068	3,051
萩	1,690	1,910		275	1,635	912	723	1,837	723	1,114
川 上	218	167		26	141	16	125	212	83	129
田 万 川	581	451		97	354	52	302	577	234	343
む つ み	544	506		124	382	123	259	781	341	440
須 佐	417	355		70	285	57	228	433	188	245
旭	468	419		70	349	35	314	521	198	323
福 栄	659	589		101	488	70	418	758	301	457
平成12年	4,144	3,278	866	781	2,497	383	2,114	4,545	1,930	2,615
萩	1,477	1,007	470	249	758	130	628	1,595	640	955
川 上	184	144	40	30	114	8	106	173	67	106
田 万 川	515	393	122	90	303	44	259	499	218	281
む つ み	509	468	41	129	339	97	242	698	334	364
須 佐	375	312	63	64	248	39	209	383	182	201
旭	449	391	58	82	309	17	292	474	183	291
福 栄	635	563	72	137	426	48	378	723	306	417
平成17年	3,747	2,764	983	827	1,937	324	1,613	3,950	1,763	2,187
萩	1,346	802	544	252	550	92	458	1,297	558	739
川 上	169	114	55	30	84	12	72	155	66	89
田 万 川	442	336	106	93	243	55	188	466	217	249
む つ み	446	403	43	117	286	78	208	596	289	307
須 佐	346	269	77	76	193	36	157	352	167	185
旭	431	360	71	118	242	14	228	455	192	263
福 栄	567	480	87	141	339	37	302	629	274	355
平成22年	3,186	2,115	1,071	837	1,278	199	1,079	2,852	1,394	1,458
萩	1,230	693	537	262	431	75	356	1,008	472	536
川 上	143	78	65	27	51	5	46	87	46	41
田 万 川	340	217	123	94	123	25	98	312	166	146
む つ み	383	307	76	152	155	33	122	445	218	227
須 佐	312	221	91	85	136	21	115	299	157	142
旭	335	271	64	107	164	7	157	294	135	159
福 栄	443	328	115	110	218	33	185	407	200	207

資料:農林業センサス

(平成22年2月1日現在)

【注】 自給的農家数については、平成2年、7年調査項目なし。

販売農家とは、経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。

自給的農家とは、経営耕地面積が30a未満で、かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家。

農業就業者数とは、自営農業に従事した世帯員(農業従事者)のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者。

21 販売目的で栽培している果樹類の栽培農家数と栽培面積

(単位:a、戸)

地域	栽培農家数	露地		施設		温州みかん	その他のかんきつ類	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	おうと	びわ	かき	くり	うめ	すもも	キウイフルーツ	その他の果樹
		栽培農家数	栽培面積	栽培農家数	栽培面積															
総数	423	422	18,512	3	34	43	289	13	19	15	1	15	3	39	66	70	58	5	6	26
萩	253	253	11,508	-	-	36	220	2	7	2	-	3	1	37	36	16	17	3	-	2
川上	34	34	810	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	3
田万川	47	47	4,248	1	30	3	14	7	6	9	1	10	-	-	6	17	6	-	3	3
むつみ	4	4	28	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-
須佐	29	29	820	1	3	2	14	2	1	1	-	-	1	-	3	16	6	-	1	3
旭	33	33	546	-	-	2	10	2	3	2	-	2	1	1	7	13	10	1	1	11
福栄	23	22	552	1	1	-	3	-	1	1	-	-	-	1	13	5	4	-	1	4

資料:農林業センサス

(平成22年2月1日現在)

22 経営耕地面積(販売農家)

(単位:a)

地域	経営耕地総面積	田				畑(樹園地を除く)					樹園地
		計	稲を作った田	稲以外の作物だけを作った田	何も作らなかった田	計	普通作物を作った畑	飼料用作物だけを作った畑	牧草専用	何も作らなかった畑	
総数	255,881	191,252	144,674	25,354	21,224	41,087	30,473	1,748	1,264	7,602	23,542
萩	66,726	33,914	27,072	4,170	2,672	18,180	14,060	366	440	3,314	14,632
川上	5,547	4,087	3,463	425	199	470	400	-	-	70	990
田万川	31,339	23,054	18,129	2,766	2,159	3,455	1,722	410	592	731	4,830
むつみ	59,871	47,471	33,363	7,174	6,934	12,224	9,622	618	195	1,789	176
須佐	27,404	24,550	19,735	2,924	1,891	1,599	969	303	35	292	1,255
旭	26,645	24,600	18,522	2,554	3,524	1,288	979	15	-	294	757
福栄	38,349	33,576	24,390	5,341	3,845	3,871	2,721	36	2	1,112	902

資料:農林業センサス

(平成22年2月1日現在)

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と計は必ずしも一致しない。

23 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者数

(単位:人)

区 分	総 数	男	女	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄	産業別分類構成比
15歳以上人口	47,921	21,497	26,424	36,283	894	2,778	1,596	2,803	1,623	1,944	
労働力人口	27,451	14,965	12,486	20,784	491	1,595	963	1,510	960	1,148	25,736
就業者人口	25,918	13,862	12,056	19,553	473	1,508	923	1,451	916	1,094	
第1次産業	3,698	2,476	1,222	1,766	84	426	421	339	256	406	
A 農業,林業	2,711	1,621	1,090	936	82	351	419	261	256	406	3,698
うち農業	2,564	1,499	1,065	877	67	332	402	249	244	393	
B 漁業	987	855	132	830	2	75	2	78	-	-	14.4 %
第2次産業	4,948	3,333	1,615	3,696	109	312	140	311	203	177	
C 鉱業,採石業,砂利採取業	11	8	3	9	-	-	-	-	2	-	4,948
D 建設業	2,342	2,011	331	1,780	60	108	67	134	104	89	
E 製造業	2,595	1,314	1,281	1,907	49	204	73	177	97	88	19.2 %
第3次産業	17,090	7,953	9,137	13,929	276	764	362	793	457	509	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	121	105	16	108	2	4	1	3	1	2	
G 情報通信業	133	93	40	102	3	12	2	7	2	5	
H 運輸業,郵便業	1,272	1,152	120	1,047	13	60	42	58	30	22	
I 卸売業,小売業	4,082	1,919	2,163	3,378	49	197	64	181	84	129	
J 金融業,保険業	454	185	269	407	6	7	1	14	7	12	
K 不動産業,物品賃貸業	201	126	75	184	1	3	2	2	5	4	
L 学術研究,専門・技術サービス業	366	247	119	307	4	19	9	9	8	10	17,090
M 宿泊業,飲食サービス業	2,024	558	1,466	1,772	27	54	23	79	42	27	
N 生活関連サービス業,娯楽業	821	306	515	716	15	20	10	24	16	20	
O 教育,学習支援業	1,167	496	671	979	27	45	17	40	35	24	
P 医療,福祉	3,394	711	2,683	2,633	63	180	97	213	100	108	
Q 複合サービス業	569	338	231	393	12	43	19	38	28	36	
R サービス業(他に分類されないもの)	1,325	846	479	996	26	67	42	84	47	63	
S 公務(他に分類されるものを除く)	1,161	871	290	907	28	53	33	41	52	47	66.4 %
T 分類不能の産業	182	100	82	162	4	6	-	8	-	2	
完全失業者	1,533	1,103	430	1,231	18	87	40	59	44	54	

資料:国勢調査

(平成22年10月1日現在)

【注】構成比率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

24 漁業世帯、就業者数、漁船数

(単位:経営体,世帯,人,隻)

	個人 経営体	団体 経営体	漁業 就業者数	漁船 総隻数	無動力船	動力船		
						1トン 未満	1~5	5トン 以上
平成20年	691	28	1,131	865	14	40	474	226
平成25年	562	27	902	711	7	30	376	98

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

25 主とする漁業種類別経営体数

(単位:経営体)

	総 数	底びき網		船 び き 網	中 ・ 小 型 ま き 網	そ の 他 の 刺 網	大 型 定 置 網	小 型 定 置 網	そ の 他 の 網 漁 業	はえ縄		釣				採 貝 ・ 採 藻	そ の 他 の 漁 業	海面養殖		
		沖 合 底 び き 網	小 型 底 び き 網							近 海 ま ぐ ろ は え 縄	そ の 他 の は え 縄	沿 岸 か つ お 一 本 釣	沿 岸 い か 釣	ひ き 縄 釣	そ の 他 の 釣			ひ ら め 養 殖	ま だ い 養 殖	そ の 他 の 魚 類 養 殖
平成20年	719	-	19	5	6	52	3	2	20	1	64	-	180	9	110	212	36	-	-	-
平成25年	929	-	15	6	6	56	3	6	41	-	71	23	196	41	199	213	53	-	-	-

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

26 魚種別漁獲量、水揚げ高

(単位:t,千円)

年 魚 種 度 名	総 数		萩		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
平成 22 年度	8,561	4,189,734	8,128	3,795,138	208	202,474	225	192,122
平成 23 年度	7,602	3,990,646	7,147	3,569,454	224	206,052	231	215,139
平成 24 年度	5,677	3,777,544	5,330	3,375,505	178	209,054	169	192,985
平成 25 年度	5,795	3,446,095	5,496	3,124,788	158	188,510	141	152,797
平成 26 年度	6,033	3,621,823	5,716	3,281,722	174	188,152	143	151,949
魚 類 計	4,757	2,470,874	4,539	2,273,367	141	155,701	76	41,807
ま ぐ ろ 類	70	71,888	68	69,702	1	1,148	1	1,038
か じ き 類	1	460	1	460	-	-	-	-
か つ お 類	30	7,221	30	7,144	0	16	0	61
さ め 類	9	3,037	9	2,909	0	127	0	1
ま い わ し	7	1,129	7	1,129	-	-	-	-
うるめいわし	154	21,168	154	21,153	0	15	-	-
たれくちいわし	231	41,967	227	41,281	4	686	-	-
し ら す	70	66,389	70	66,389	-	-	-	-
あ じ 類	1,223	397,343	1,207	387,490	12	6,685	4	3,168
さ ば 類	553	83,314	552	82,932	0	120	1	263
さ ん ま	0	150	0	150	-	-	-	-
ぶ り 類	585	210,314	497	181,910	52	15,957	36	12,448
ひ ら そ	92	53,159	70	41,960	4	2,485	18	8,714
ひ ら め	20	23,733	18	21,439	1	949	1	1,345
か れ い 類	18	13,980	17	12,820	2	1,160	-	-
に べ ぐ ち 類	0	52	0	52	-	-	-	-
え そ 類	91	23,587	91	23,584	0	3	-	-
は も	3	333	3	333	0	1	-	-
た ち う お	0	484	0	484	-	-	-	-
ほ う ぼ う 類	17	16,785	16	16,607	-	152	0	26
え い 類	27	3,109	27	3,102	0	7	-	-
ま だ い	80	90,387	77	87,456	1	844	2	2,087
く ろ だ い	2	896	1	890	0	6	-	-
その他たい類	301	171,815	287	164,927	13	5,704	1	1,185
さ わ ら 類	240	129,522	237	126,518	3	2,465	1	540
し い ら 類	23	4,359	21	3,854	2	481	0	24
と び う お 類	10	2,265	10	2,264	0	1	-	-
ぼ ら 類	0	1	0	1	-	-	-	-
す ず き	11	8,779	11	8,555	0	102	0	122
あ ま だ い 類	145	356,393	117	281,845	27	74,452	0	96
ほ ん ふ ぐ	10	115,411	6	87,629	3	27,781	0	2
な め た ふ ぐ	181	99,069	181	99,004	0	65	-	-
さ ば ふ ぐ	25	12,559	24	12,093	1	465	0	1
そ の 他 ふ ぐ	4	2,773	3	2,448	0	169	0	155
あ な ご	15	10,736	13	9,067	1	1,570	0	99

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と計は必ずしも一致しない。
金額については、税抜金額である。過年度分についても、税抜金額へ変更。

26 魚種別漁獲量、水揚げ高(つづき)

(単位:t,千円)

年 魚 種 度 名	総 数		萩		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
し ろ う お	0	505	0	505	-	-	-	-
金 太 郎	42	12,963	42	12,963	-	-	-	-
い さ き	101	104,744	95	98,831	1	1,004	5	4,909
き す	0	126	0	121	0	5	-	-
か ま す	29	22,905	29	22,905	-	-	-	-
い と よ り	47	45,036	46	44,390	1	594	0	52
か わ は ぎ	93	76,770	92	76,019	1	518	0	233
かさご(がら)	56	44,956	50	40,403	4	2,993	2	1,560
お こ ぜ	1	2,044	1	1,789	0	217	0	38
め じ な	8	3,815	7	3,573	0	57	0	184
め ば る	8	9,237	7	8,579	0	205	0	452
あ ん こ う	13	6,465	13	6,465	-	-	-	-
ま と う だ い	18	12,805	18	12,536	0	252	0	16
こ の し ろ	4	332	4	332	-	-	-	-
は た 類	27	43,060	22	35,504	3	4,618	2	2,938
や は で	3	1,208	3	1,204	0	4	-	-
そ の 他 魚 類	60	39,338	58	37,669	3	1,619	0	51
貝 類 計	681	513,147	651	481,147	17	16,977	13	15,024
あ わ び 類	21	131,484	18	116,896	1	7,688	1	6,900
さ ざ え	277	201,490	252	186,298	14	7,676	11	7,516
に な	2	1,770	1	689	1	632	1	449
と こ な つ	1	1,629	1	1,629	-	-	-	-
バ イ 貝	369	167,892	368	167,171	1	721	-	-
そ の 他 貝 類	11	8,883	10	8,464	0	260	0	159
水 産 動 物 計	592	632,366	523	522,410	16	15,426	53	94,530
く る ま え び	0	207	0	207	-	-	-	-
そ の 他 え び	1	2,977	1	2,977	-	-	-	-
か ざ み	0	48	0	23	-	-	0	25
そ の 他 か に 類	0	303	0	168	0	27	0	107
す る め い か	185	61,179	183	60,656	2	502	0	21
こ う い か 類	15	7,807	15	7,590	0	10	0	207
けんさきいか	220	331,194	184	260,851	7	8,994	29	61,348
や り い か	48	57,356	27	25,719	3	2,430	19	29,207
そ の 他 い か 類	64	28,486	64	28,240	0	125	0	121
た こ 類	26	18,672	23	15,941	0	466	3	2,265
う に 類	5	100,785	5	100,785	-	-	-	-
な ま こ 類	27	23,352	23	19,254	3	2,872	1	1,227
海 藻 類 計	3	5,435	3	4,798	0	48	0	589
わ か め	1	3,162	1	3,155	0	6	-	-
そ の 他 藻 類	2	2,274	2	1,643	0	42	0	589

資料:市水産課

27 観光客数

(単位:人)

年地	次域	総数	県外客	県内客	内宿泊客
総数					
平成22年		2,400,390	1,626,625	773,765	495,076
平成23年		2,279,796	1,536,802	742,994	477,788
平成24年		2,334,062	1,535,689	798,373	462,186
平成25年		2,185,423	1,437,054	748,369	432,391
平成26年		2,301,054	1,478,713	822,341	418,041
萩					
平成22年		1,510,607	1,353,504	157,103	477,830
平成23年		1,417,992	1,270,521	147,471	460,722
平成24年		1,410,044	1,263,399	146,645	447,253
平成25年		1,323,737	1,180,773	142,964	417,119
平成26年		1,342,539	1,200,230	142,309	398,893
川上					
平成22年		138,883	12,815	126,068	3,233
平成23年		142,284	13,690	128,594	2,624
平成24年		143,283	13,451	129,832	2,367
平成25年		121,273	10,806	110,467	1,854
平成26年		170,092	19,653	150,439	2,006
田万川					
平成22年		303,600	212,800	90,800	2,900
平成23年		298,760	208,088	90,672	4,175
平成24年		301,234	210,565	90,669	3,988
平成25年		290,749	205,268	85,481	3,023
平成26年		293,192	203,961	89,231	6,236
むつみ					
平成22年		102,532	15,770	86,762	103
平成23年		97,805	14,241	83,564	126
平成24年		97,049	13,660	83,389	86
平成25年		90,137	12,921	77,216	194
平成26年		113,201	18,251	94,950	139
須佐					
平成22年		77,478	27,661	49,817	7,642
平成23年		71,527	24,705	46,822	7,849
平成24年		74,960	25,890	49,070	6,419
平成25年		61,841	19,757	42,084	8,042
平成26年		79,472	28,919	50,553	8,069
旭					
平成22年		224,168	1,929	222,239	3,368
平成23年		202,498	1,527	200,971	2,292
平成24年		203,566	3,533	200,033	2,073
平成25年		203,520	2,791	200,729	2,159
平成26年		200,572	2,603	197,969	2,698
福栄					
平成22年		43,122	2,146	40,976	-
平成23年		48,930	4,030	44,900	-
平成24年		103,926	5,191	98,735	-
平成25年		94,166	4,738	89,428	-
平成26年		101,986	5,096	96,890	-

資料:市観光課

28 県外地方別観光客数

(単位:人)

年地	次域	中 国	四 国	九 州	近 畿	中 部	関 東	そ の 他
総 数								
平成 22 年		545,544	54,560	278,261	232,404	149,264	298,894	67,698
平成 23 年		474,648	26,074	256,855	218,469	191,018	331,562	38,176
平成 24 年		468,187	25,817	269,379	231,151	164,731	332,982	43,442
平成 25 年		462,938	24,045	240,187	239,616	142,050	275,737	52,481
平成 26 年		527,530	36,631	216,014	292,220	96,493	244,274	65,551
萩								
平成 22 年		311,306	54,140	243,630	230,096	148,885	297,771	67,676
平成 23 年		241,399	25,410	228,694	215,988	190,578	330,336	38,116
平成 24 年		240,045	25,268	240,046	227,412	164,242	328,484	37,902
平成 25 年		247,962	23,615	212,540	236,155	141,692	271,578	47,231
平成 26 年		300,058	36,007	180,035	288,055	96,019	240,046	60,010
川 上								
平成 22 年		11,126	46	1,233	263	35	106	6
平成 23 年		11,682	57	1,386	316	51	184	14
平成 24 年		11,455	51	1,441	308	64	123	9
平成 25 年		9,078	36	1,213	300	43	120	16
平成 26 年		16,895	196	1,847	442	21	123	129
田 万 川								
平成 22 年		187,100	-	25,200	400	-	100	-
平成 23 年		187,813	104	19,040	734	97	271	29
平成 24 年		184,002	114	21,058	1,900	72	3,392	27
平成 25 年		179,041	110	20,809	1,887	73	3,322	26
平成 26 年		171,705	72	26,405	2,016	216	3,489	58
む つ み								
平成 22 年		11,785	76	3,158	629	99	23	-
平成 23 年		10,939	64	2,594	537	82	20	5
平成 24 年		10,470	75	2,525	500	75	15	-
平成 25 年		10,116	95	2,195	465	40	10	-
平成 26 年		16,187	75	1,810	89	75	15	-
須 佐								
平成 22 年		22,005	161	3,609	811	234	827	14
平成 23 年		19,876	132	3,106	706	200	674	11
平成 24 年		20,603	151	3,376	758	220	774	8
平成 25 年		15,704	115	2,588	581	168	594	7
平成 26 年		21,456	216	5,122	1,387	133	380	225
旭								
平成 22 年		715	25	904	205	11	67	2
平成 23 年		574	81	596	188	10	77	1
平成 24 年		1,612	158	917	273	58	194	321
平成 25 年		1,037	74	829	228	34	113	476
平成 26 年		1,229	65	795	231	29	221	33
福 栄								
平成 22 年		1,507	112	527	-	-	-	-
平成 23 年		2,365	226	1,439	-	-	-	-
平成 24 年		-	-	16	-	-	-	5,175
平成 25 年		-	-	13	-	-	-	4,725
平成 26 年		-	-	-	-	-	-	5,096

資料:市観光課

29 製造業の推移(従業員4人以上の事業所)

(単位:人,万円)

年次	事業所数	従業員数(臨時雇用者含まず)					現金給与総額
		総数	常用労働者数			個人事業主 家族従業員数	
			計	男	女		
平成21年	122	1,959	1,932	842	1,090	27	468,373
平成22年	122	1,980	1,954	904	1,050	26	494,589
平成23年							
平成24年	110	1,757	1,731	827	904	26	410,010
平成25年	102	1,765	1,748	833	915	17	436,280

年次	原材料 使用額等	製造品出荷額等				粗付加価値額
		総額	製造品 出荷額	加工賃 収入額	その他 収入額	
平成21年	1,002,950	1,949,008	1,783,467	116,377	49,164	899,218
平成22年	1,208,883	2,531,992	2,337,914	142,705	51,373	1,264,999
平成23年						
平成24年	919,068	1,846,853	1,599,015	162,789	85,049	882,672
平成25年	1,067,527	2,052,315	1,928,904	87,237	36,174	933,249

資料:山口県の工業

(各年12月31日現在)

【注】「その他収入額」の平成18年数値については、「修理料収入」である。

平成23年調査は、経済センサスー活動調査が実施されたことに伴い、休止である。

30 市道の状況

(単位:m、%)

区地	分域	実延長	路線数	改良済延長	舗装済延長	舗装率	自動車交通不能道延長	歩道設置道路延長	鉄道との	
									交差点	(内)立体交差
総	数	998,463	1,267	586,684	898,500	90.0	42,740	31,018	60	22
萩		276,369	432	153,452	264,739	95.8	570	18,064	46	16
川上		69,822	46	38,568	48,740	69.8	6,555	1,446	0	0
田万川		122,349	116	91,658	121,494	99.3	2,225	2,788	8	5
むつみ		135,677	206	83,369	131,325	96.8	3,933	6,149	0	0
須佐		117,787	150	75,918	111,075	94.3	3,321	966	6	1
旭		101,043	106	50,733	75,552	74.8	17,495	432	0	0
福栄		175,416	211	92,986	145,575	83.0	8,641	1,173	0	0

資料:市土木課

(平成27年3月31日現在)

【注】掲載数値は、ラウンドしているため、内訳合計と総数は必ずしも一致しない。

31 市道における橋りょうの状況

(単位:m²、m)

区地	分域	面積	橋 数 及 び 延 長							
			木 橋		永 久 橋		石橋・混合橋		合 計	
			箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
総	数	50,117	5	14	721	8,891	23	99	749	9,004
萩		15,958	0	0	209	2,498	16	75	225	2,573
川上		5,810	0	0	57	970	0	0	57	970
田万川		6,959	0	0	83	1,316	0	0	83	1,316
むつみ		6,506	1	4	82	1,112	0	0	83	1,116
須佐		3,890	0	0	74	806	2	8	76	814
旭		6,132	3	8	121	1,228	4	12	128	1,248
福栄		4,862	1	2	95	961	1	4	97	967

資料:市土木課

(平成27年3月31日現在)

32 都市公園

(単位:ha)

	総 数		都 市 基 幹 公 園				住 区 基 幹 公 園		特 殊 公 園		そ の 他 の 公 園	
			総 合 公 園		運 動 公 園		街 区 公 園		歴 史 公 園 ・ 墓 園		都 市 緑 地	
	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積
平成23年	13	58.48	3	38.80	1	18.60	7	0.72	-	-	2	0.36
平成24年	14	58.53	3	38.80	1	18.60	7	0.72	1	0.05	2	0.36
平成25年	14	59.15	3	39.45	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成26年	14	63.15	3	43.45	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成27年	14	64.50	3	44.80	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06

資料:市都市計画課

(各年3月31日現在)

【注】都市公園法の公園種別により記載。

33 下水道普及・水洗化等の状況

(単位:人、ha、%)

	行政人口 A	供用開始 区域内人口 B	水洗化済 人口 C	普及率 B/A×100	水洗化率 C/B×100	面積		
						計画区域 面積	整備済面積	整備率
平成 23 年								
公共下水		19,168	16,674		87.0	1,177	552	46.9
特定環境保全公共		1,309	1,131		86.4	59	59	100.0
農業集落排水		4,758	4,235		89.0	502	502	100.0
漁業集落排水		5,909	4,904		83.0	145	145	100.0
林業集落排水		51	35		68.6	4	4	100.0
特定生活排水		648	646		99.7			
個別排水		221	193		87.3			
合併処理浄化槽		13,152	13,152		100.0			
計	54,846	45,216	40,970	82.4	90.6	1,887	1,262	66.9
平成 24 年								
公共下水		18,953	16,769		88.5	1,177	555	47.2
特定環境保全公共		1,290	1,138		88.2	59	59	100.0
農業集落排水		5,395	4,137		76.7	559	559	100.0
漁業集落排水		5,801	4,961		85.5	145	145	100.0
林業集落排水		46	35		76.1	4	4	100.0
特定生活排水		709	707		99.7			
個別排水		207	187		90.3			
合併処理浄化槽		13,390	13,390		100.0			
計	53,930	45,791	41,324	84.9	90.2	1,944	1,322	68.0
平成 25 年								
公共下水		18,678	16,734		89.6	1,189	563	47.4
特定環境保全公共		1,706	1,551		90.9	67	67	100.0
農業集落排水		5,227	4,455		85.2	616	559	90.7
漁業集落排水		5,191	4,535		87.4	137	137	100.0
林業集落排水		46	35		76.1	4	4	100.0
特定生活排水		682	680		99.7			
個別排水		210	191		91.0			
合併処理浄化槽		14,445	14,445		100.0			
計	52,909	46,185	42,626	87.3	92.3	2,013	1,387	68.9
平成 26 年								
公共下水		18,762	16,774		89.4	1,190	575	48.3
特定環境保全公共		1,667	1,512		90.7	67	67	100.0
農業集落排水		5,268	4,539		86.2	631.4	562.2	89.0
漁業集落排水		5,040	4,437		88.0	137	137	100.0
林業集落排水		45	36		80.0	4	4	100.0
特定生活排水		663	661		99.7			
個別排水		205	186		90.7			
合併処理浄化槽		14,039	14,039		100.0			
計	52,031	45,689	42,184	87.8	92.3	2,029.4	1,345.2	66.3
平成 27 年								
公共下水		18,688	16,612		88.9	1,190	582.8	49.0
特定環境保全公共		1,612	1,459		90.5	67	67	100.0
農業集落排水		5,167	4,538		87.8	631.4	562.2	89.0
漁業集落排水		4,883	4,313		88.3	137	137	100.0
林業集落排水		45	36		80.0	4	4	100.0
特定生活排水		653	649		99.4			
個別排水		201	182		90.6			
合併処理浄化槽		13,599	13,599		100.0			
計	51,087	44,848	41,388	87.8	92.3	2,029.4	1,353.5	66.7

資料:下水道建設課

(各年3月31日現在)

【注】行政人口等は、外国人を含む。

各率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

34 水道普及状況

(単位:人,千 m^3 ,%)

地 域	総 数			上 水 道			簡 易 水 道			専 用 水 道		普及率 A/B× 100	行政区 域内人口B
	箇所	給 水 人 口 A	年 間 給水量	箇所	給 水 人 口	年 間 給水量	箇所	給 水 人 口	年 間 給水量	箇所	給 水 人 口		
平成 23 年	23	49,746	7,524	1	37,086	6,030	21	12,576	1,494	1	84	90.7	54,846
平成 24 年	23	49,058	7,342	1	36,680	5,828	21	12,298	1,514	1	80	91.0	53,930
平成 25 年	23	48,265	7,151	1	36,211	5,708	21	11,974	1,443	1	80	91.2	52,909
平成 26 年	23	47,466	6,919	1	35,725	5,489	21	11,661	1,430	1	80	91.2	52,031
平成 27 年	23	46,648	6,915	1	35,203	5,507	21	11,366	1,408	1	79	91.3	51,087
萩	9	38,124	5,800	1	35,203	5,507	7	2,842	293	1	79	97.3	39,169
川 上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	913
田 万 川	2	2,411	363	-	-	-	2	2,411	363	-	-	84.0	2,871
む つ み	3	1,206	144	-	-	-	3	1,206	144	-	-	74.4	1,621
須 佐	4	2,388	342	-	-	-	4	2,388	342	-	-	85.3	2,800
旭	1	604	47	-	-	-	1	604	47	-	-	34.6	1,748
福 栄	4	1,915	219	-	-	-	4	1,915	219	-	-	97.5	1,965

資料:市水道管理課

(各年3月31日現在)

【注】各人口は外国人を含む。

35 農村型CATV加入件数

(単位:件)

年 度	川 上 地 域	む つ み 地 域	旭 地 域	福 栄 地 域
	件 数	件 数	件 数	件 数
平成22年度	388	740	726	844
平成23年度	381	726	714	829
平成24年度	379	710	712	814
平成25年度	372	699	706	806
平成26年度	367	697	701	794

資料:情報政策課

36 学校等の状況

(1) 幼稚園

(単位:人)

	園数	学級数	園児数						教員数				職員数 (本務者のみ)	
			総数	男	女	3歳児	4	5	総数	本務者		兼務者	事務職員	
										男	女			
平成23年	2	11	163	88	75	46	55	62	19	2	15	2	1	-
平成24年	2	11	127	64	63	33	45	49	18	1	15	2	2	1
平成25年	2	12	134	66	68	54	37	43	18	1	15	2	6	1
平成26年	2	11	142	72	70	44	57	41	17	1	15	1	5	1
平成27年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:各学校

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

平成27年度より幼保連携型認定こども園に移行。

(2) 小学校

(単位:人)

	校数	学級数				児童数					
		総数	単式学級	複式学級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2	3
平成23年	23	152	115	19	18	2,307	1,194	1,113	342	347	410
平成24年	23	153	103	27	23	2,218	1,126	1,092	354	339	348
平成25年	23	148	99	28	21	2,176	1,107	1,069	342	350	343
平成26年	23	144	93	28	23	2,110	1,082	1,028	335	343	347
平成27年	23	143	90	28	25	2,019	1,031	988	320	331	340

	児童数			前年度間に通算30日以上 の長期欠席者数	教員数				職員数 (本務者のみ)	
	4	5	6		総数	本務者		兼務者	事務職員	
						男	女			
平成23年	396	387	425	4	267	104	136	27	59	26
平成24年	403	394	380	6	268	101	141	26	56	25
平成25年	353	395	393	14	267	91	149	27	55	24
平成26年	337	352	396	13	268	97	143	28	49	25
平成27年	346	332	350	9	268	101	136	31	50	26

資料:各学校

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩光塩学院小学校(平成20年4月～)、鈴野川小学校(平成22年4月～)

36 学校等の状況(つづき)

(3) 中学校

(単位:人)

	校数	学級数				生徒数					
		総数	単式級	複式級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2	3
平成23年	17	75	67	1	7	1,351	654	697	420	461	470
平成24年	17	74	66	1	7	1,288	644	644	407	422	459
平成25年	16	70	59	2	9	1,207	614	593	377	407	423
平成26年	16	72	62	1	9	1,153	603	550	374	372	407
平成27年	16	69	57	3	9	1,129	575	554	386	374	369

	前年度間に通算30日以上 の長期欠席者数	教員数				職員数 (本務者のみ)	
		総数	本務者		兼務者	事務職員	
			男	女			
平成23年	38	232	107	77	48	21	12
平成24年	43	236	102	80	54	22	12
平成25年	25	220	97	71	52	23	12
平成26年	22	228	99	74	55	22	11
平成27年	29	227	100	67	60	21	12

資料:各学校

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:相島中学校(平成20年4月～平成24年3月)

※ 閉校:佐々並中学校(平成25年3月末)

(4) 高等学校

(単位:人)

	校数			生徒数						
	総数	本校	分校	総数	男	女	本科			専攻科
		全日制	全日制				1学年	2	3	
平成23年	3	3	-	1,162	593	569	375	385	402	-
平成24年	3	3	-	1,109	550	559	357	372	380	-
平成25年	3	3	-	1,071	518	553	350	353	368	-
平成26年	3	3	-	1,040	492	548	343	346	351	-
平成27年	3	3	-	1,029	497	532	341	341	347	-

	教員数				職員数 (本務者のみ)	
	総数	本務者		兼務者	事務職員	
		男	女			
平成23年	143	75	38	30	23	11
平成24年	132	71	34	27	22	10
平成25年	138	72	33	33	21	9
平成26年	132	65	34	33	23	11
平成27年	134	65	35	34	25	13

資料:各学校

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

36 学校等の状況(つづき)

(5) 特別支援学校

(単位:人)

	校数	学級数	在 学 者 数						教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
			総 数	男	女	小学部	中学部	高等部	総 数	本 務 者		兼務者	事務 職員	
										男	女			
平成 23 年	1	27	92	60	32	25	19	48	65	35	30	-	9	5
平成 24 年	1	30	96	62	34	28	23	45	72	38	32	2	9	5
平成 25 年	1	31	92	63	29	28	19	45	76	41	32	3	9	5
平成 26 年	1	30	88	58	30	27	22	39	70	36	32	2	9	5
平成 27 年	1	29	86	56	30	27	21	38	73	38	31	4	8	4

資料:各学校

(各年5月1日現在)

(6) 大学

(単位:人)

	校 数	学 科 数	学 生 数							専攻科・別課 及び聴講生等
			総 数	男	女	1 年 次	2	3	4	
平成 23 年	1	1	752	446	306	295	235	165	57	-
平成 24 年	1	1	822	494	328	262	247	184	127	2
平成 25 年	1	1	598	351	247	60	203	182	149	4
平成 26 年	1	1	567	335	232	172	53	178	158	6
平成 27 年	1	1	826	548	278	313	147	209	157	-

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼 務 者	事 務 員	
		男	女			
平成 23 年	89	29	10	50	24	24
平成 24 年	95	30	8	57	25	25
平成 25 年	103	32	8	63	31	25
平成 26 年	100	32	6	62	29	23
平成 27 年	92	27	4	61	22	22

資料:各学校

(各年5月1日現在)

36 学校等の状況(つづき)

(7) 専修学校

(単位:人)

	校数	学科数	生徒数			教員数				職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者	
							男	女		
平成23年	3	3	207	37	170	129	1	20	108	4
平成24年	3	4	198	25	173	131	1	20	110	4
平成25年	3	4	232	31	201	123	2	19	102	4
平成26年	3	4	237	57	180	125	2	21	102	6
平成27年	3	4	217	46	171	130	3	19	108	6

資料:各学校

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩高等専修学校(平成13年4月～)

※ 開校:さくら国際言語教育学院(平成22年4月～)

(8) 各種学校

(単位:人)

	学校数	課程数	生徒数			教員数				職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者	
							男	女		
平成23年	2	2	112	41	71	74	9	3	62	3
平成24年	2	2	106	32	74	73	8	3	62	4
平成25年	2	2	103	27	76	73	8	4	61	4
平成26年	2	2	103	42	61	75	7	3	65	3
平成27年	2	2	110	43	67	75	7	3	65	3

資料:各学校

(各年5月1日現在)

(9) 幼保連携型認定こども園

(単位:人)

年次	園数	学級数	教員数計	教員数				職員数		学年別園児数							
				本務者		兼務者	本務者のみ	事務職員	総数	性別		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
				男	女					男	女						
平成27年	2	11	20	1	19	3	4	2	212	108	104	5	11	13	52	59	72

資料:各学校

(各年5月1日現在)

【注】平成27年度より幼稚園から幼保連携型認定こども園に移行。

37 社会体育施設の利用状況

(単位:人)

年区	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総	数	427,344	409,951	391,120	362,785	368,990
	萩市民体育館	161,109	154,094	120,673	119,991	117,957
	萩市堀内体育館	5,047	5,790	5,495	4,891	5,310
	萩市土原体育館	32,102	29,519	32,812	28,799	27,998
	萩市見島体育館	348	14	118	39	73
	萩市テニスコート	3,058	5,490	8,422	7,094	6,980
	土原グラウンド	14,447	10,900	13,015	9,670	6,757
	土原プール	1,829	2,111	2,615	2,482	1,998
ナイター	萩東中学校	3,490	2,866	3,678	3,785	4,435
	明倫小学校	4,819	5,590	4,811	4,053	3,831
	椿東小学校	3,029	644	2,539	2,366	2,928
	萩市テニスコート	2,215	1,296	4,791	3,687	4,004
	萩市川上体育館	3,309	3,461	3,062	3,371	3,379
	明神島運動公園	226	-	187	276	503
	萩市田万川体育館	7,203	7,056	7,799	3,626	7,695
	萩市小川体育館	787	1,142	1,461	317	-
	萩市田万川グラウンド	5,699	6,669	5,261	2,348	5,575
	萩市むつみB&G海洋センター体育館	10,517	10,622	6,283	9,705	9,840
	萩市高俣体育館	176	144	-	-	-
	萩市むつみグラウンド	3,647	6,083	3,326	5,293	6,197
	萩市高俣グラウンド	-	24	25	25	25
	萩市むつみB&G海洋センタープール	1,623	1,274	1,198	1,285	1,291
	萩市弥富体育館	3,733	1,635	1,141	900	948
	萩市須佐グラウンド	2,545	2,410	2,315	577	1,302
	萩市弥富グラウンド	1,233	208	1,483	250	80
	萩市旭農林漁業者等健康増進センター	6,390	5,980	5,197	5,018	5,002
	萩市旭農林漁業者等山村広場	3,838	3,479	3,640	2,947	2,812
	萩市旭農林漁業者等イベント広場	5,866	3,612	5,370	2,618	6,180
	萩市福栄体育館	2,343	2,438	2,051	1,769	1,149
	萩市福栄グラウンド	2,675	3,459	4,168	5,500	4,566
	萩市紫福山村広場	1,226	1,298	1,254	1,054	1,397
萩ウェルネスパーク	萩スタジアム	26,623	24,915	27,098	23,044	20,183
	萩武道館	35,494	34,306	35,723	30,408	29,746
	弓道場	2,714	3,252	3,778	3,533	3,535
	萩スポーツ広場	30,788	28,544	28,246	26,260	25,689
	一般利用者	37,196	39,626	42,085	45,804	49,625

資料:市スポーツ振興課

38 社会教育施設及び関係団体

(単位:人)

区 分	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
図 書 館	3	3	3	3	3
公 民 館	16	16	16	16	16
青 年 の 家 等	1	-	-	-	-
博 物 館 ・ 美 術 館	8	8	8	8	8
ポ ー イ ス カ ウ ト					
団 体 数	1	1	1	1	1
人 員	34	37	37	31	34
ガ ー ル ス カ ウ ト					
団 体 数	2	2	2	2	2
人 員	66	67	66	59	54
子 ど も 会					
団 体 数	196	199	199	198	197
人 員	2,894	2,716	2,575	2,549	2,391
地 域 婦 人 会					
団 体 数	13	13	13	12	12
人 員	1,105	1,066	1,020	955	870
地 域 青 年 団					
団 体 数	2	2	2	2	2
人 員	24	16	17	16	18

資料:市文化・生涯学習課、萩図書館、山口県博物館協会

(各年3月31日現在)

39 保育所等の状況

(単位:人)

施設名	設置主体	施設数	保育士数	定員	年齢別入所児童数										
					総数	0歳	1	2	3	4	5	6			
平成23年	公	15	126	1,005	808	18	82	133	183	177	215	-	-		
	私	6	61	430	426	15	71	76	90	92	82	-	-		
平成24年	公	15	128	935	745	22	72	117	166	185	183	-	-		
	私	6	70	430	448	19	54	91	89	100	95	-	-		
平成25年	公	15	125	915	722	17	97	87	162	173	186	-	-		
	私	6	75	430	442	16	54	75	99	95	103	-	-		
平成26年	公	15	123	915	703	20	88	127	129	163	176	-	-		
	私	6	71	430	468	19	71	79	90	112	97	-	-		
平成27年	公	15	124	835	653	10	79	109	144	134	167	-	-		
	私	5	63	390	411	15	55	77	82	88	93	1	-		
土原保育園	公		17	120	115	2	12	23	27	19	32	-	-		
越ヶ浜保育園	公		9	60	38	-	5	7	9	8	9	-	-		
椿保保育園	公		12	80	83	1	9	17	18	17	21	-	-		
三見保育園	公		5	30	12	-	2	3	3	1	3	-	-		
椿東保育園	公		19	130	134	2	17	16	34	29	36	-	-		
山田保育園	公		13	90	81	2	9	15	14	23	18	-	-		
川上保育園	公		5	30	15	0	2	4	3	4	2	-	-		
田万川保育園	公		7	90	37	2	2	5	1	8	9	-	-		
田万川保育園小川分園	公		5	90	19	-	4	1	3	4	7	-	-		
むつみ保育園	公		5	45	18	1	1	4	3	6	3	-	-		
須佐保育園	公		5	40	32	-	4	5	12	4	7	-	-		
あさひ保育園	公		6	60	23	-	5	3	5	5	5	-	-		
あさひ保育園佐々並分園	公		5	60	15	-	3	2	3	3	4	-	-		
福川保育園	公		6	30	17	-	1	1	5	1	9	-	-		
紫福保育園	公		5	30	14	-	3	3	4	2	2	-	-		
日の丸保育園	私		27	170	168	7	21	34	33	34	39	-	-		
住の江保育園	私		16	110	126	6	17	23	28	24	28	-	-		
大島保育園	私		3	20	24	-	5	2	3	8	5	1	-		
春日井保育園	私		4	20	20	-	1	3	1	9	6	-	-		
春日井保育園	私		13	70	73	2	11	15	17	13	15	-	-		
市外委託保育所															
東深川保育園	公			150	1	-	1	-	-	-	-	-	-		
豊田西保育園	公			30	1	-	-	1	-	-	-	-	-		
小野保育所	私			40	2	-	2	-	-	-	-	-	-		
緑ヶ丘保育所	私			80	1	-	1	-	-	-	-	-	-		
川登保育園	私			30	3	-	2	-	-	1	-	-	-		
益田ひかり保育所	私			140	1	-	-	-	1	-	-	-	-		
へき地保育所															
平成23年			3	30	13	-	-	2	4	6	1	-	-		
平成24年			3	30	15	-	-	3	3	4	5	-	-		
平成25年			3	30	15	-	-	4	4	4	3	-	-		
平成26年			3	30	11	-	-	-	4	5	2	-	-		
平成27年			3	30	19	-	1	4	5	4	5	-	-		
見島保育園	公		3	30	19	-	1	4	5	4	5	-	-		
季節保育所															
平成23年			4	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-		
平成24年			3	-	3	-	-	-	2	1	-	-	-		
平成25年			3	-	4	-	-	-	1	2	1	-	-		
平成26年			3	-	3	-	-	-	-	1	2	-	-		
平成27年			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
相島季節保育所	公		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
事業所内保育所															
平成27年			6	18	12	2	6	4	-	-	-	-	-		
くすのき保育園	私		6	18	12	2	6	4	-	-	-	-	-		

資料:市子育て支援課

(各年4月1日現在)

【注】各年毎の年齢別入所児童数の設置主体別数値については、市外委託保育所分を含む。

※ 開園:「新川保育園」と「椿東保育園」を統廃合し、新保育園となる「椿東保育園」を開園(平成27年4月から)。

くすのき保育園(平成27年4月から)。

※ 閉園:弥富保育園(平成27年3月末)

40 保健福祉施設等

(単位:施設,人)

区 分	公 立		県 立		市 立		私 立		社会福祉 法 人		財団・社団、 その他の法人		個 人	
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員
総 数	52	1,218	4	65	48	1,153	191	2,614	102	1,599	85	963	4	52
1. 老人保健福祉施設	12	40	-	-	12	40	19	296	12	165	7	131	-	-
養護老人ホーム	-	-	-	-	-	-	1	50	1	50	-	-	-	-
軽費老人ホーム	-	-	-	-	-	-	1	50	1	50	-	-	-	-
有料老人ホーム	-	-	-	-	-	-	4	132	1	20	3	112	-	-
老人福祉センター	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在宅介護支援センター	6	-	-	-	6	-	10	-	7	-	3	-	-	-
生活支援ハウス	4	40	-	-	4	40	1	20	1	20	-	-	-	-
サービス付高齢者向け住宅	-	-	-	-	-	-	2	44	1	25	1	19	-	-
2. 介護予防支援事業所	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. 居宅サービス事業所	1	-	-	-	1	-	74	100	34	100	38	-	2	-
訪問介護事業所	-	-	-	-	-	-	9	-	5	-	4	-	-	-
訪問入浴介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
訪問看護ステーション	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
訪問リハビリテーション	1	-	-	-	1	-	4	-	-	-	4	-	-	-
通所介護事業所	-	-	-	-	-	-	26	-	15	-	11	-	-	-
通所リハビリテーション事業所	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	4	-	-	-
短期入所生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	8	-	8	-	-	-	-	-
短期入所療養介護事業所	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	5	-	2	-
特定施設入居者生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	2	100	2	100	-	-	-	-
福祉用具貸与事業所	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-
特定福祉用具販売事業所	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-
4. 地域密着型サービス事業所	-	-	-	-	-	-	12	203	4	65	8	138	-	-
認知症対応型通所介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	1	12	-	-
小規模多機能型居宅介護事業所	-	-	-	-	-	-	4	99	-	-	4	99	-	-
認知症対応型共同生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	6	72	3	45	3	27	-	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	20	1	20	-	-	-	-
5. 居宅介護支援事業所	-	-	-	-	-	-	21	-	8	-	13	-	-	-
6. 介護保険施設	2	130	-	-	2	130	14	662	7	380	5	230	2	52
介護老人福祉施設	1	50	-	-	1	50	7	380	7	380	-	-	-	-
介護老人保健施設	1	80	-	-	1	80	2	90	-	-	2	90	-	-
介護療養型医療施設	-	-	-	-	-	-	5	192	-	-	3	140	2	52
7. 障害者福祉サービス事業所	4	88	-	-	4	88	32	435	25	334	7	101	-	-
8. 相談支援事業所	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
9. 障害者支援施設(施設入所支援)	1	30	-	-	1	30	1	60	1	60	-	-	-	-
10. 保護施設	-	-	-	-	-	-	1	60	1	60	-	-	-	-
救護施設	-	-	-	-	-	-	1	60	1	60	-	-	-	-
11. 児童福祉施設	17	865	-	-	17	865	9	463	7	435	2	28	-	-
福祉型児童発達支援センター	-	-	-	-	-	-	1	30	1	30	-	-	-	-
放課後等デイサービス事業所	-	-	-	-	-	-	2	25	1	15	1	10	-	-
保育所	13	835	-	-	13	835	5	390	5	390	-	-	-	-
へき地保育所	1	30	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育所	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	1	18	-	-
児童厚生施設	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12. その他の保健福祉施設等	9	65	1	65	8	-	6	335	1	-	5	335	-	-
隣保館	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉センター	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害者就業・生活支援センター	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
幼保連携型認定こども園	-	-	-	-	-	-	2	255	-	-	2	255	-	-
国民健康保険高齢者保健福祉支援センター	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉士養成施設	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
保育士養成施設	-	-	-	-	-	-	1	50	-	-	1	50	-	-
看護師養成施設	1	65	1	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
准看護師養成施設	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	1	30	-	-
市保健センター	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13. 1～12以外の施設	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康福祉センター	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉事務所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
環境保健所	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
児童相談所	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:市保健福祉部

(平成27年5月1日現在)

【注】 保育士養成施設・看護師養成施設・准看護師養成施設の各定員は、1学年定員である。

看護師養成施設(県立)の定員は、2学科分の合計である。

4.1 一般会計歳入決算及び予算

(単位:千円,%)

年 区 度 分	平成 24 年 度				平成 25 年 度				
	当初予算額	構成比	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	決算額	伸長率	
総 額	32,029,000	100.0	34,934,739	107.4	31,783,000	100.0	36,287,946	103.9	
自 主 財 源	市 税	5,235,708	16.3	5,585,632	97.8	5,329,082	16.8	5,520,379	98.8
	分担金及び負担金	656,575	2.1	630,084	86.1	453,954	1.4	447,120	71.0
	使用料及び手数料	578,704	1.8	585,325	73.6	562,941	1.8	561,243	95.9
	財産収入	77,490	0.2	79,327	85.0	87,814	0.3	94,031	118.5
	寄附金	52,700	0.2	59,770	218.0	14,400	0.0	28,009	46.9
	繰入金	1,393,687	4.4	1,261,570	1,529.0	908,836	2.8	1,030,865	81.7
	繰越金	1	0.0	857,268	80.8	1	0.0	944,027	110.1
	諸収入	628,960	1.9	646,967	110.3	486,887	1.6	865,192	133.7
	小 計	8,623,825	26.9	9,705,943	106.8	7,843,915	24.7	9,490,866	97.8
	依 存 財 源	地方譲与税	321,100	1.0	330,944	96.5	297,900	1.0	309,362
利子割交付金		16,700	0.1	14,302	66.8	13,300	0.0	14,855	103.9
配当割交付金		9,500	0.0	10,738	100.5	9,000	0.0	21,792	202.9
株式等譲渡所得割交付金		2,500	0.0	2,192	84.0	2,300	0.0	30,095	1,372.9
地方消費税交付金		471,400	1.5	467,537	97.9	442,900	1.4	463,553	99.1
ゴルフ場利用税交付金		3,800	0.0	4,594	99.7	4,100	0.0	4,327	94.2
自動車取得税交付金		71,700	0.2	113,083	125.8	94,800	0.3	85,154	75.3
地方特例交付金		11,200	0.1	14,896	14.6	11,900	0.0	14,434	96.9
地方交付税		13,200,000	41.2	14,816,318	101.2	13,700,000	43.1	15,532,734	104.8
交通安全対策特別交付金		9,300	0.0	9,233	91.8	9,000	0.0	8,628	93.4
国庫支出金		2,688,237	8.4	2,987,909	92.6	2,787,390	8.8	4,777,638	159.9
県支出金		2,781,138	8.7	3,221,350	126.5	2,605,295	8.2	3,060,708	95.0
市債		3,818,600	11.9	3,235,700	165.7	3,961,200	12.5	2,473,800	76.5
小 計	23,405,175	73.1	25,228,796	107.7	23,939,085	75.3	26,797,080	106.2	

年 区 度 分	平成 26 年 度				平成 27 年 度			
	当初予算額	構成比	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	
総 額	36,456,000	100.0	37,254,410	102.7	31,654,000	100.0	86.8	
自 主 財 源	市 税	5,206,996	14.3	5,462,029	98.9	5,069,178	16.0	97.4
	分担金及び負担金	413,607	1.1	382,890	85.6	411,126	1.3	99.4
	使用料及び手数料	564,050	1.6	542,984	96.7	536,967	1.7	95.2
	財産収入	96,397	0.3	127,563	135.7	101,862	0.3	105.7
	寄附金	18,100	0.0	49,194	175.6	53,200	0.2	293.9
	繰入金	1,174,144	3.2	138,297	13.4	1,079,080	3.4	91.9
	繰越金	1	0.0	1,372,790	145.4	1	0.0	100.0
	諸収入	469,428	1.3	788,562	91.1	440,756	1.4	93.9
	小 計	7,942,723	21.8	8,864,309	93.4	7,692,170	24.3	96.8
	依 存 財 源	地方譲与税	271,300	0.7	296,217	95.8	264,900	0.8
利子割交付金		14,200	0.0	15,110	101.7	11,200	0.0	78.9
配当割交付金		11,300	0.0	39,403	180.8	20,400	0.1	180.5
株式等譲渡所得割交付金		2,000	0.0	20,150	67.0	8,900	0.0	445.0
地方消費税交付金		473,100	1.3	563,408	121.5	709,200	2.3	149.9
ゴルフ場利用税交付金		3,700	0.0	4,403	101.8	3,600	0.0	97.3
自動車取得税交付金		56,800	0.2	41,934	49.2	44,400	0.1	78.2
地方特例交付金		13,000	0.0	13,896	96.3	12,400	0.1	95.4
地方交付税		14,000,000	38.4	14,502,801	93.4	13,300,000	42.0	95.0
交通安全対策特別交付金		8,300	0.0	7,633	88.5	6,500	0.0	78.3
国庫支出金		4,292,959	11.8	5,473,747	114.6	3,437,302	10.9	80.1
県支出金		3,480,018	9.6	3,443,799	112.5	2,368,128	7.5	68.0
市債		5,886,600	16.2	3,967,600	160.4	3,774,900	11.9	64.1
小 計	28,513,277	78.2	28,390,101	105.9	23,961,830	75.7	84.0	

資料:市財政課

42 一般会計歳出決算及び予算

(単位:千円,%)

年 区	度 分	平成24年度				平成25年度				
		当初予算額	構成比	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率
総 額		32,029,000	100.0	33,990,712	107.4	31,783,000	100.0	99.2	34,915,156	102.7
目 的 別 内 訳	議 会 費	259,717	0.8	251,727	89.1	259,205	0.8	99.8	242,954	96.5
	総 務 費	3,968,376	12.4	4,494,539	94.5	3,958,963	12.4	99.8	4,321,425	96.1
	民 生 費	8,285,965	25.9	9,233,186	111.4	8,550,749	26.9	103.2	8,277,308	89.6
	衛 生 費	3,427,909	10.7	2,958,523	102.3	3,778,877	11.9	110.2	4,083,995	138.0
	労 働 費	20,333	0.1	17,511	100.6	19,977	0.1	98.2	16,954	96.8
	農 林 水 産 業 費	2,502,361	7.8	2,887,491	131.8	2,096,191	6.6	83.8	2,404,937	83.3
	商 工 費	1,635,075	5.1	1,923,075	137.2	1,076,133	3.4	65.8	1,658,827	86.3
	土 木 費	2,331,374	7.3	2,272,295	78.4	2,151,963	6.8	92.3	2,134,746	93.9
	消 防 費	1,432,156	4.5	1,945,930	200.6	929,665	2.9	64.9	1,067,848	54.9
	教 育 費	3,000,817	9.4	3,003,475	107.5	3,742,288	11.8	124.7	3,840,425	127.9
	災 害 復 旧 費	7,000	0.0	4,023	2.4	7,000	0.0	100.0	1,738,376	43,210.9
	公 債 費	5,107,917	15.9	4,998,937	99.9	5,161,989	16.2	101.1	5,127,361	102.6
	諸 支 出 金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	予 備 費	50,000	0.1	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-
性	義 務 的 経 費	5,770,806	18.0	5,824,210	97.6	5,997,654	18.9	103.9	6,017,835	103.3
	扶 助 費	4,382,148	13.7	4,276,616	99.2	4,534,367	14.3	103.5	4,168,316	97.5
	公 債 費	5,107,917	15.9	4,998,937	99.9	5,161,989	16.2	101.1	5,127,361	102.6
	小 計	15,260,871	47.6	15,099,763	98.8	15,694,010	49.4	102.8	15,313,512	101.4
質 別 内 訳	普通建設事業費	4,726,953	14.8	7,083,645	176.3	4,098,859	12.9	86.7	5,381,029	76.0
	1.補助	2,065,746	6.5	2,679,087	175.9	1,971,369	6.2	95.4	2,357,444	88.0
	2.単独	2,661,207	8.3	4,404,558	176.5	2,127,490	6.7	79.9	3,023,585	68.6
	災害復旧事業費	7,000	0.0	4,023	2.4	7,000	0.0	100.0	1,766,769	43,916.7
	1.補助	-	-	-	-	-	-	-	906,911	-
	2.単独	7,000	0.0	4,023	8.3	7,000	0.0	100.0	859,858	21,373.6
	受託事業費	7,314	0.0	78,246	1,279.6	4,010	0.0	54.8	2,842	3.6
	1.補助	-	-	5,083	174.6	-	-	-	2,842	55.9
	2.単独	7,314	0.0	73,163	2,284.2	4,010	0.0	54.8	-	-
	県営事業負担金	241,449	0.8	174,507	147.5	256,909	0.8	106.4	265,398	152.1
	小 計	4,982,716	15.6	7,340,421	170.2	4,366,778	13.7	87.6	7,416,038	101.0
内 訳 他	物 件 費	3,454,806	10.8	3,363,653	90.7	3,409,200	10.7	98.7	3,959,688	117.7
	維持補修費	125,535	0.4	106,855	98.5	129,894	0.4	103.5	111,353	104.2
	補助費等	2,693,635	8.4	2,474,172	96.0	2,818,247	8.9	104.6	2,966,560	119.9
	積立金	971,204	3.0	1,347,275	93.1	747,657	2.4	77.0	647,307	48.0
	投資及び出資金	1,727	0.0	1,763	88.7	985	0.0	57.0	2,174	123.3
	貸付金	170,300	0.5	149,883	98.7	170,300	0.5	100.0	156,037	104.1
	繰出金	4,318,206	13.5	4,106,927	101.0	4,395,929	13.8	101.8	4,342,487	105.7
	予備費	50,000	0.2	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-
小 計	11,785,413	36.8	11,550,528	95.8	11,722,212	36.9	99.5	12,185,606	105.5	

資料:市財政課

42 一般会計歳出決算及び予算(つづき)

(単位:千円,%)

年 区	度 分	平成26年度					平成27年度		
		当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率
総 額		36,456,000	100.0	114.7	36,280,478	103.9	31,654,000	100.0	86.8
目 的 別 内 訳	議 会 費	252,602	0.7	97.5	244,518	100.6	266,737	0.8	105.6
	総 務 費	5,057,592	13.9	127.8	5,630,723	130.3	4,377,857	13.8	86.6
	民 生 費	8,718,997	23.9	102.0	8,533,077	103.1	8,867,996	28.0	101.7
	衛 生 費	3,547,598	9.7	93.9	3,294,623	80.7	2,640,855	8.3	74.4
	労 働 費	19,972	0.1	100.0	17,554	103.5	19,958	0.1	99.9
	農 林 水 産 業 費	2,131,291	5.8	101.7	1,992,698	82.9	2,168,867	6.9	101.8
	商 工 費	1,334,152	3.7	124.0	1,597,728	96.3	1,376,221	4.3	103.2
	土 木 費	2,252,386	6.2	104.7	2,309,929	108.2	1,773,482	5.6	78.7
	消 防 費	1,196,440	3.3	128.7	993,900	93.1	1,378,206	4.4	115.2
	教 育 費	3,456,421	9.5	92.4	3,185,581	82.9	4,173,913	13.2	120.8
	災 害 復 旧 費	3,437,803	9.4	49,111.5	3,545,323	203.9	325,595	1.0	9.5
	公 債 費	5,000,746	13.7	96.9	4,934,824	96.2	4,234,313	13.4	84.7
	諸 支 出 金	-	-	-	-	-	-	-	-
予 備 費	50,000	0.1	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	
性	義 務 的 経 費	5,673,769	15.6	94.6	5,958,166	99.0	6,094,987	19.3	107.4
	扶 助 費	4,578,287	12.5	101.0	4,398,350	105.5	4,693,961	14.8	102.5
	公 債 費	5,000,746	13.7	96.9	4,934,824	96.2	4,234,313	13.4	84.7
	小 計	15,252,802	41.8	97.2	15,291,340	99.9	15,023,261	47.5	98.5
質 別 経 費	普 通 建 設 事 業 費	3,757,843	10.3	91.7	3,790,169	70.4	4,563,157	14.4	121.4
	1.補助	1,778,248	4.9	90.2	2,261,424	95.9	1,777,470	5.6	100.0
	2.単独	1,979,595	5.4	93.0	1,528,745	50.6	2,785,687	8.8	140.7
	災 害 復 旧 事 業 費	3,509,338	9.7	50,133.4	3,377,238	191.2	337,744	1.1	9.6
	1.補助	2,775,290	7.6	-	2,995,218	330.3	79,017	0.3	2.8
	2.単独	734,048	2.1	10,486.4	382,020	44.4	258,727	0.8	35.2
	受 託 事 業 費	-	-	-	-	-	-	-	-
	1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-
	県 営 事 業 負 担 金	259,714	0.7	101.1	163,117	61.5	276,623	0.9	106.5
小 計	7,526,895	20.7	172.4	7,330,524	98.8	5,177,524	16.4	68.8	
内 訳 の 他	物 件 費	3,667,054	10.0	107.6	3,652,730	92.2	3,528,938	11.1	96.2
	維 持 補 修 費	133,371	0.4	102.7	107,462	96.5	153,416	0.5	115.0
	補 助 費 等	3,336,241	9.1	118.4	3,488,429	117.6	2,738,181	8.6	82.1
	積 立 金	945,221	2.6	126.4	1,205,195	186.2	175,258	0.6	18.5
	投 資 及 び 出 資 金	135,480	0.4	13,754.3	135,323	6,224.6	140,630	0.4	103.8
	貸 付 金	972,650	2.7	571.1	944,591	605.4	170,300	0.5	17.5
	繰 出 金	4,436,286	12.2	100.9	4,124,884	95.0	4,496,492	14.2	101.4
	予 備 費	50,000	0.1	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0
小 計	13,676,303	37.5	116.7	13,658,614	112.1	11,453,215	36.1	83.7	

資料:市財政課

43 特別会計当初予算

(単位:千円)

区	分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総	額	19,402,000	19,232,200	19,173,500	20,281,100
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,100	-	-	-
	土地取得事業特別会計	40,500	272,400	286,600	2,200
	国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	7,963,000	7,646,700	7,295,600	8,358,500
	国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	718,700	737,600	780,000	801,500
	休日急患診療事業特別会計	-	64,600	108,800	106,900
	後期高齢者医療事業特別会計	822,700	829,400	866,700	897,800
	介護保険事業特別会計	6,435,400	6,599,500	6,666,900	6,542,400
	簡易水道事業特別会計	465,600	305,200	397,300	621,400
	公共下水道事業特別会計	1,436,400	1,274,300	1,479,500	1,480,900
	特定環境保全公共下水道事業特別会計	86,900	91,300	88,900	62,100
	農業集落排水事業特別会計	521,700	644,900	514,000	557,500
	漁業集落排水事業特別会計	842,500	696,100	626,600	788,600
	林業集落排水事業特別会計	3,100	3,700	2,400	2,000
	特定地域生活排水事業特別会計	38,400	40,700	42,200	41,900
	個別排水事業特別会計	12,700	12,300	10,100	9,400
	駐車場事業特別会計	13,300	13,500	7,900	8,000

資料:市財政課

44 市税収入

(単位:千円)

区	分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総	額	5,731,474	5,711,752	5,585,632	5,520,379	5,462,029
	個人市民税	1,869,543	1,826,081	1,879,145	1,828,658	1,811,602
	法人市民税	315,756	317,089	303,793	296,455	315,909
	固定資産税	2,703,421	2,692,226	2,556,440	2,523,821	2,486,994
	軽自動車税	124,522	126,112	127,311	129,048	129,841
	市たばこ税	257,873	293,603	289,467	320,087	310,701
	入湯税	50,437	51,012	50,416	46,229	42,595
	都市計画税	409,922	405,629	379,060	376,081	364,387

資料:市収納課

45 地方交付税

(単位:千円)

年 度	交 付 税 額 決 定 額	普 通 税 交 付 税	特 別 税 交 付 税	基 準 財 政 需 要 額 A	基 準 財 政 収 入 額 B	普 通 交 付 税 交 付 基 準 額 A-B	財 政 力 指 数 3ヵ年平均
平成22年度	14,652,382	12,813,521	1,838,861	17,718,341	4,904,820	12,813,521	0.345
平成23年度	14,639,783	12,844,650	1,795,133	17,769,367	4,924,717	12,844,650	0.333
平成24年度	14,816,318	12,995,726	1,820,592	17,800,630	4,804,904	12,995,726	0.326
平成25年度	15,532,734	13,147,413	2,385,321	17,914,910	4,767,497	13,147,413	0.324
平成26年度	14,502,801	12,778,491	1,724,310	17,496,188	4,717,697	12,778,491	0.320

資料:市財政課

46 市債年度末現在高

(単位:千円)

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総 額	53,329,088	50,160,510	48,254,542	45,607,010	44,575,370
一 般 会 計	37,710,052	35,218,532	33,720,052	31,519,353	30,944,987
総 務 債	2,468,109	2,488,632	2,347,306	1,907,524	2,324,660
民 生 債	1,152,751	1,033,967	902,414	783,674	651,503
衛 生 債	1,875,582	1,798,456	1,716,335	1,682,216	1,937,925
労 働 債	-	-	-	-	-
農 林 水 産 業 債	2,337,622	2,046,990	1,775,767	1,530,347	1,303,066
商 工 債	128,223	107,173	93,299	85,154	78,223
土 木 債	6,139,655	5,895,535	5,524,143	4,977,182	4,740,602
消 防 債	542,778	500,492	863,036	820,999	735,318
教 育 債	5,310,652	4,852,878	4,532,623	4,241,341	3,904,416
辺 地 債	774,396	905,149	1,022,863	976,738	913,765
過 疎 債	5,046,597	4,333,223	4,183,460	3,662,592	3,327,252
災 害 復 旧 債	305,280	295,172	267,391	460,329	1,006,309
そ の 他	11,628,407	10,960,865	10,491,415	10,391,257	10,021,948
特 別 会 計	15,619,036	14,941,978	14,534,490	14,087,657	13,630,383
住宅新築資金等貸付事業債	657	336	-	-	-
国民健康保険事業(直診勘定)債	140,421	117,824	336,845	316,020	270,675
介護保険事業債	-	40,853	27,235	13,617	-
簡易水道事業債	1,679,047	1,602,504	1,550,585	1,455,125	1,449,663
公共下水道事業債	7,731,819	7,330,728	7,080,039	6,888,555	6,735,725
特定環境保全公共下水道事業債	436,091	386,258	343,527	334,622	304,750
農業集落排水事業債	3,645,832	3,561,097	3,310,112	3,138,882	2,974,084
漁業集落排水事業債	1,799,578	1,724,733	1,722,106	1,789,061	1,754,598
林業集落排水事業債	11,819	10,268	8,793	7,746	7,344
特定地域生活排水事業債	108,032	107,653	101,622	94,840	87,580
個別排水事業債	65,740	59,724	53,626	49,189	45,964

資料:市財政課

47 萩市水道事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成22年度	653,144	670,664	396,760	523,695
平成23年度	684,562	677,031	128,309	245,277
平成24年度	707,801	666,653	131,628	401,518
平成25年度	694,595	648,923	72,350	217,830
平成26年度	738,157	744,047	100,891	236,556

資料:市水道管理課

48 萩市病院事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成22年度	2,459,932	2,459,233	218,326	335,183
平成23年度	2,559,359	2,554,162	510,576	643,371
平成24年度	2,554,372	2,615,899	399,577	591,833
平成25年度	2,629,257	2,641,432	446,874	652,243
平成26年度	2,727,335	3,249,826	147,028	370,578

資料:市民病院事務部

49 ふるさと寄付の状況

(単位:件,円)

年 度	件 数	金 額
平成22年度	707	16,856,000
平成23年度	733	10,925,000
平成24年度	402	8,540,100
平成25年度	520	11,087,000
平成26年度	435	11,326,000

資料:市企画政策課

《災害時応援協定》

50 災害時応援協定締結事業所

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	災害時における相互応援に関する協定	鎌倉市(神奈川県)	平成7年8月30日
2	災害時における相互応援に関する協定	下田市(静岡県)	平成7年11月27日
3	山口県自治体病院開設者協議会災害初動時相互応援に関する協定	岩国市、山陽小野田市、下関市、周南市、周防大島町、光市、美祢市(山口県)	平成8年7月17日
4	日本水道協会山口県支部相互応援対策要綱	日本水道協会山口県支部会員	平成13年4月1日
5	ガス漏れ事故等の防止対策に係る申し合わせ	(社)山口県LPガス協会萩支部	平成17年3月6日
6	萩海上保安署と萩市消防本部との船舶火災等に関する業務協定	萩海上保安署	平成17年3月6日
7	災害情報に関する放送の実施協定	萩ケーブルネットワーク株式会社	平成17年4月1日
8	災害情報に関する放送の実施協定	株式会社エフエム萩	平成17年4月1日
9	山口県消防防災ヘリコプター応援協定	山口県、山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
10	山口県内広域消防相互応援協定	山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
11	災害時における連絡体制および協力体制に関する取扱い	中国電力株式会社萩営業所	平成17年7月21日
12	阿武川ダム放流警報設備を利用した災害情報等の伝達提供に関する協定	阿武川ダム管理事務所	平成18年3月10日
13	フラワー都市交流連絡協議会災害時相互応援に関する協定	フラワー都市交流連絡協議会加入自治体 中富良野町(北海道)、久留米市(福岡県)、長井市(山形県)、砺波市(富山県)、宝塚市(兵庫県)、下田市(静岡県)、和泊町(鹿児島県)、大野町(岐阜県)	平成18年10月15日
14	災害時における災害救助物資確保に関する協定	エディオン萩店	平成19年9月6日
15	災害時における萩市と萩市内の郵便局の相互協力に関する覚書	日本郵便株式会社萩郵便局	平成19年10月1日
16	災害時における飲料供給に関する協定	サントリーフーズ株式会社	平成19年10月3日
17	災害時における飲料供給に関する協定	コーラウェストジャパン株式会社代理店 田村商事株式会社	平成19年10月3日
18	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社ジュンテンドー	平成19年10月19日
19	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社丸久萩店	平成19年11月13日

50 災害時応援協定締結事業所(つづき)

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
20	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ダイキ株式会社 萩店	平成19年11月30日
21	災害時における飲料製品提供に関する協定	山口ヤクルト販売株式会社	平成20年2月1日
22	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ホームセンターナフコ南萩店	平成20年3月25日
23	萩市、益田市、津和野町及び益田地区広域市町村圏事務組合広域消防相互応援協定	益田市、津和野町、益田地区広域市町村圏事務組合(島根県)	平成20年4月15日
24	浜田市・益田市・長門市・萩市災害時の相互応援に関する協定書	浜田市、益田市(島根県)、長門市(山口県)	平成21年8月19日
25	大規模災害時における応急対策業務の協力に関する協定	萩市建設業協会	平成21年11月25日
26	萩市消防本部地域における医療救護活動に関する協定	医療法人医誠会都志見病院	平成22年10月1日
27	萩市とマックスバリュ西日本株式会社との地域貢献連携協定	マックスバリュ西日本(株)	平成23年8月2日
28	山口県及び市町相互間の災害時応援協定	山口県、山口県内自治体	平成24年1月12日
29	災害時における相互応援に関する協定	銚田市(茨城県)	平成24年3月15日
30	災害時における情報交換に関する協定	国土交通省中国地方整備局	平成24年4月16日
31	災害時における物資供給に関する協定	NPO法人コメリ災害対策センター	平成24年4月19日
32	災害時における相互応援に関する協定	篠山市(兵庫県)	平成24年6月6日
33	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	輪島市(石川県)	平成24年11月22日
34	大規模災害時における萩市が管理する施設の警察派遣部隊の利用に関する協定	萩警察署	平成25年2月14日
35	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	尾張旭市(愛知県)	平成25年7月25日
36	特設公衆電話の設置・利用に関する協定書	西日本電信電話株式会社	平成25年8月12日
37	災害時における行政書士業務の支援活動に関する協定	山口県行政書士会	平成25年12月25日
38	災害時における災害救助物資確保に関する協定書	生活協同組合コープやまぐち	平成26年7月4日
39	災害時における物資の供給に関する協定書	山口県LPガス協会萩支部	平成26年11月10日
40	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	平成27年1月15日

《萩市のあゆみ》

51 萩市のあゆみ

- 平成 17・3 新「萩市」が誕生
萩市民病院東館完成
福川汚水処理場完成
老人福祉施設「中津江・福祉複合施設なごみ」完成
知的障害者福祉施設「さんみ苑グループホーム」完成
- ・4 「萩温泉郷」スタート
萩図書館・椿西小学校文部科学大臣表彰受賞
 - ・6 萩国際大学民事再生手続き開始
 - ・8 萩探訪ツアーを実施
 - ・10 全国史跡整備市町村協議会開催
ボランティアメッセ2005開催
日仏景観会議「萩会議」開催
 - ・11 新「萩市」誕生記念式典開催、市章決定
萩ものしり博士検定実施
 - ・12 映画「長州ファイブ」萩ロケ
- 平成 18・3 田万川総合事務所新庁舎完成
旧萩藩校明倫館南門保存修理事業完了
椿西小学校新校舎完成
田万川農産物加工施設完成
むつみ大根洗浄選別施設完成
東京、大阪、福岡で「まちづくり推進懇話会」を開催
- ・4 松陰誕生地広場の整備完了
ワンコイントラスト運動で井上勝旧宅門の修復完了
萩商工高校が開校
市議会議員選挙で30人の議員決定
 - ・5 菊ヶ浜が「快水浴場100選」に選定
玉江浦・倉江地区、漁業集落道・緑地広場等を整備
大型竹炭製造施設（高俣）が完成
 - ・7 長州ファイブジュニア（中学生5人）をイギリス語学研修へ派遣
 - ・8 小泉首相が萩市を訪問
萩市行政改革大綱を策定
 - ・10 指月公園が「日本の歴史公園100選」に選定
 - ・11 「国民文化祭山口2006」開催
新「萩市」の市民憲章、市の木・花・果樹・生物制定
- 平成 19・2 世界遺産萩シンポジウム開催
福栄地域の産廃処分場建設反対総決起大会開催
- ・3 国道262号萩バイパス開通
市消防署佐々並分遣所完成
市が「美しい日本の歴史的風土100選」に選定
 - ・4 萩国際大学が山口福祉文化大学へ改称
ライフデザイン学部開設
 - ・5 上津江水源地区内に上水道除マンガン施設完成
 - ・7 構造改革特区「萩市地域生活推進小規模多機能サービス特区」が内閣府から認定
 - ・8 萩八景遊覧船の発着場完成
- 平成 19・9 萩往還が「日本風景街道」に登録
- ・10 萩ウェルネスパークに大型複合遊具広場完成
 - ・12 「萩市景観計画」を策定し、景観条例を施行
- 平成 20・2 国道191号萩・三隅道路（三見明石～三隅間7.1km）開通（県内初の山陰自動車道として供用開始）
主要地方道萩三隅線（2.3km）開通
- ・3 市営住宅無田ヶ原口団地B棟、無田ヶ原口福祉複合施設おとずれが完成
 - ・4 萩第二リサイクルセンター（エコプラザ・萩）供用開始
萩市民病院結核病床（15床）を廃止
 - ・6 三戸湧水と阿字雄の滝（大井地区）が「平成の名水百選」に選定
 - ・7 萩市水道水源保護条例を施行
 - ・9 文化庁が「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産国内暫定一覧表への掲載を発表（萩市構成資産；萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、松下村塾）
明治維新140年記念事業開催
 - ・10 萩市屋外広告物等に関する条例を施行
 - ・11 県内初の平和市長会議に加盟
 - ・12 世界遺産条約関係省庁連絡会議で世界文化遺産に政府が推薦する「暫定リスト」に正式に記載
- 平成 21・1 萩市が「歴史的風致維持向上計画」第1号認定（全国で金沢市・高山市など5市が第1号認定）
文化芸術創造都市部門において文化庁長官表彰
- ・3 萩市市民活動センター「結」オープン
萩市東農業委員会と萩市西農業委員会を統合し、「萩市農業委員会」を設置
 - ・4 中央公園供用開始
「柑きつ研修施設」開設
浜崎地区街なみ環境整備事業が完了
 - ・6 国の重要文化財「大照院鐘楼門」保存修理工事完了（建立後260年で初の大改修）
映画「獄（ひとや）に咲く花」萩ロケ
 - ・7 「集中豪雨」市内全域に多大な被害（7月観測史上、記録的雨量）
江崎地区など萩市で初めての海面の潮位が急激に変化する「副振動」による被害発生
田町商店街が経済産業大臣表彰受賞（新・がらばる商店街77選）
 - ・9 伊藤博文公没後100年記念事業として記念シンポジウム開催
 - ・10 「世界遺産登録推進萩市民会議」設立
吉田松陰先生150年祭記念式典開催、「至誠館」オープン
 - ・11 姉妹都市提携30年を記念し、鎌倉市に市民号派遣（41名）
- 平成 22・3 萩市制施行5周年記念式典
萩市民の歌「萩のよろこび」制定

51 萩市のあゆみ(つづき)

- 平成 22 ・ 3 萩有料道路無料化
三見浄化センター完成
- ・ 4 新清掃工場の整備にむけ、「萩・長門清掃一部事務組合」設立
萩・三隅道路道の駅「萩・さんさん三見」オープン
総合事務所の組織を5課制から3部門制へ移行
唐樋札場跡(全国で最大規模の高札場)復元
 - ・ 5 姉妹都市鎌倉市と「災害時相互応援協定」の覚書を締結
見島診療所竣工
 - ・ 6 萩市ふるさとツーリズム推進協議会設立
萩市観光戦略5か年計画を策定
 - ・ 8 姉妹都市提携20年を記念し、輪島市に市民号派遣(37人)
 - ・ 9 県立萩美術館・浦上記念館に「陶芸館」オープン
姉妹都市大韓民国蔚山広域市に萩市民号派遣(71人)
 - ・ 10 道の駅「萩往還」リニューアルオープン
晋作広場に高杉晋作像建立
 - ・ 11 萩・長門峡観光遊覧船運航開始
「全国伝統的工芸品フェスタin萩」開催
 - ・ 12 国史跡萩城跡「時打矢倉跡」石垣保存修理工事完成
- 平成 23 ・ 1 新図書館開館に伴い、昭和49年から市民に愛されてきた萩図書館が閉館
地域情報通信基盤(地上デジタル放送・ブロードバンド化・携帯電話不感エリアへの対応)を整備
小郡萩道路・秋吉台IC開通(秋吉台IC～十文字IC間2.3km)
- ・ 2 道の駅「萩シーマート」地産地消優良活動表彰で農林水産大臣賞(交流促進部門)受賞(山口県初、農林水産大臣賞は水産関係全国初)
 - ・ 3 3.11東日本大震災発生に伴う復興支援のため「東日本地震災害を救援する萩市の会」を設立し、支援開始
新萩図書館・児童館「萩あいぶらり」開館
定住自立圏構想「中心市宣言」を行う
重要文化財大照院保存会設立
 - ・ 4 副市長2人体制スタート
萩往還沿いの宿場町・佐々並市が国の重要伝統的建物群保存地区に選定(4地区目指定により京都市と並び全国最多)
 - ・ 5 小郡萩道路・秋吉台IC～絵堂IC間13km開通
 - ・ 7 窓口業務のワンストップサービス実現のため市民総合窓口開設
 - ・ 9 「萩・三隅道路」全線開通
 - ・ 10 第66回国民体育大会・第11回全国障害者スポーツ大会が開催。萩市では、山口国体で、卓球・軟式野球・柔道・カヌー・グラウンドゴルフ(スポーツ行事)、山口大会で、バレーボール・卓球バレー(オープン競技)が開催
- 平成 23 ・ 10 萩循環まあるバス、バスでは全国初の磁気ループを導入
視覚障害者誘導用道路横断帯(エスコートゾーン)を北浦地域で初めて設置
藤田伝三郎翁生誕170年を記念し、弘前市など萩ゆかりの地に市民号を派遣(55人)
- ・ 11 田万川温泉「憩いの湯」新泉源から温泉供給をスタート
萩セミナーハウスリニューアルオープン
 - ・ 12 阿武町と定住自立圏形成協定を締結
- 平成 24 ・ 2 第22回全国椿サミット萩大会開催
- ・ 4 空き家等の適正管理に関する条例を制定
 - ・ 5 むつみ中学校が「全日本学校関係緑化コンクール」(国土緑化推進機構主催)で、日本一に該当する特選の農林水産大臣賞を受賞
 - ・ 10 萩市空き家等の適正管理に関する条例施行
萩市花と緑のまちづくり条例施行
 - ・ 11 全国農林水産物直売サミット開催
前橋市・萩市友好都市提携10周年、楢取素彦没後100年を記念し、市民号を派遣(40人)
 - ・ 12 人間国宝(国指定重要無形文化財萩焼保持者)で、萩市名誉市民の陶芸家・三輪壽雪さん102歳で逝去
- 平成 25 ・ 2 福祉複合施設つばき完成
- ・ 3 中央公園にプレーパーク完成
消防救急デジタル無線消防本部基地局と4ヶ所の中継局を整備
佐々並中学校閉校、66年の歴史に幕
 - ・ 4 大島・萩間のフェリー「はぎおおしま」就航
陶芸の村公園の交流広場、グラウンド・ゴルフ専用コースオープン
萩市消費生活センターマスコットキャラクター「萩にゃん」誕生
 - ・ 5 萩ふるさと大使に20人を委嘱
萩市ふるさとツーリズム推進協議会による初の農山漁村民泊受入
 - ・ 6 奇兵隊結成150年記念事業
女台場築造150年記念事業
 - ・ 7 長州ファイブ密航留学150年を記念し、英国に市民号を派遣(35人)
 - ・ 8 7.28未曾有の豪雨災害により、1000世帯以上の住宅被害、激甚災害の指定受ける九州・山口など産業革命遺産が世界遺産の推薦候補に選定
 - ・ 9 7.28豪雨災害の復旧・復興のため災害復興局を新設
萩が舞台のドラマ「はじまりの歌」が放映
9.17萩反射炉など8県11市の28資産で構成する「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を世界遺産の推薦に決定
 - ・ 10 休日急患診療センターが診療開始
地域の医療連携の拠点施設「萩市地域医療連携支援センター」完成

51 萩市のあゆみ(つづき)

- 平成 25 ・ 12 平成27年NHK大河ドラマに「花燃ゆ」放送決定
- 26 ・ 2 第1回萩・幕末維新検定を実施
公共施設や集会所に津波避難の目安となる海抜表示シートを掲示
- ・ 3 明倫小学校、木造校舎最後の卒業式
明倫小学校新校舎完成
むつみ農産物加工販売施設「萩・むつみの恵」オープン
- ・ 4 3月定例議会で、7月28日を「萩市民防災の日」に制定
小郡萩道路「絵堂～萩間」事業化決定
市職員による「萩市サル捕獲隊」を結成
山口福祉文化大学が「至誠館大学」に改称
- ・ 7 「楫取素彦伝」前橋市と共同で出版
萩博物館開館10周年を前に来館者100万人を突破
- ・ 8 萩・明治維新150年記念事業として「白河市」へ萩市民号を派遣(39人)
幕末歴史資料コレクター小川忠文さん幕末歴史コレクション3,247点を萩市に寄付
- ・ 10 ヨルダン国サルト市で市長が「萩まちじゅう博物館」を紹介
ジオパーク推進室を設置
- ・ 11 萩博物館と萩まちじゅう博物館が開館10周年
- ・ 12 史跡萩城跡本丸門跡石垣の保存修理
- 27 ・ 1 大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始、「文と萩物語 花燃ゆ 大河ドラマ館」オープン
- ・ 2 「萩シーマート」が全国モデル道の駅に選定
- ・ 3 萩市合併10周年
萩・長門清掃工場「はなもゆ」竣工
弥富保育園閉園
須佐保育園新園舎完成
「旧明倫小学校」と「弥富猿屋の柱状節理(猿屋の滝)」が市指定文化財に指定
- ・ 4 新川保育園と椿東保育園を統合し、新保育園「椿東保育園」開園
山陰道(益田市～萩市)3区間が優先整備区間に選定
地域移住サポーターの設置
県内5市(下関市、宇部市、長門市、美祢市、山陽小野田市、萩市)と環境行政広域連携に関する協定締結
- ・ 5 明治維新150年記念事業・下田市姉妹都市提携40年を記念して萩市民号を派遣(35人)
- ・ 7 「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山 たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の5つの資産が「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として世界遺産に登録
萩市小川交流センター「みのり」竣工
- ・ 8 初めての国際交流員が着任
世界スカウトジャンボリーが山口県で開催、約50カ国の約1,400人のスカウトが来萩
- ・ 9 地域おこし協力隊が活動スタート
- 平成 27 ・ 9 見島小学校・中学校新校舎完成

52 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- 昭和 7・7 市制施行
- 昭和 8・2 山陰本線全線開通
・7 市民憲章制定
- 昭和 9・3 市章・市歌制定
- 昭和 16・10 社会館開設 昭21.12市立移管
- 昭和 17・1 萩～防府間放送中継線開通
保健所開所
- 昭和 20・12 市立図書館の設置(土原)
- 昭和 21・9 商工会議所設立
・11 市民憲章を公募、制定
- 昭和 22・5 新制中学校開校(5校)
・10 萩市消防団設立
- 昭和 24・6 萩電報電話局開局
- 昭和 26・6 史跡・萩城跡国指定
・9 市柑橘試験場設置
- 昭和 27・2 萩光塩女子学院開校
・4 市指月園開設
- 昭和 28・3 西の浜に塵芥焼却場完成
- 昭和 30・3 三見・大井・六島・見島各村を萩市に合併
(人口4.1万人から5.7万人へ)
・4 市救護所開設
・11 北長門海岸国定公園に指定
- 昭和 31・7 市民球場完成
- 昭和 32・5 市と見島農漁協で(有)萩海運を設立
見島航路営業開始
- 昭和 34・8 市松陰遺墨展示館開館
- 昭和 35・11 文化財保護条例制定
- 昭和 39・1 し尿処理場完成
・12 萩～小郡間道路完全舗装完了
- 昭和 42・1 史跡萩城跡追加指定
史跡萩城城下町国指定
・4 萩女子短期大学開校
- 昭和 43・10 市民館完成
維新百年行事盛大に挙行
韓国蔚山市と姉妹都市提携
- 昭和 44・9 萩地区広域市町村圏圏域指定
- 昭和 45・9 県出先機関総合庁舎竣工
- 昭和 46・8 萩総合福祉センター開設
- 昭和 47・1 身障児通園施設「ふたば園」開園
・7 市民憲章制定
・10 歴史的景観保存条例制定
- 昭和 48・4 市花(つばき、はぎ)市木(くろまつ)決定
- 昭和 49・7 広域市町村圏組合萩清掃工場操業開始
市新庁舎竣工
・9 市立図書館開館
- 昭和 50・1 市武道館完成
・10 下田市と姉妹都市提携
- 昭和 51・7 市隣保館開館
・9 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定
(堀内地区)
- 昭和 52・12 相島文化センター完成
- 昭和 53・3 見島し尿処理施設完成
- 昭和 54・3 市民体育館完成
- 昭和 54・7 全国伝統的建造物群保存地区協議会
発足(菊屋萩市長が会長就任)
・11 鎌倉市と姉妹都市提携
第1回北浦ふるさとまつり開催
- 昭和 55・4 見島総合センター完成
- 昭和 57・4 大島診療所完成
・7 市制50周年行事盛大に挙行
- 昭和 59・2 萩城城下町追加指定
・7 見島ジーコンボ古墳群国の史跡指定
・11 潤いのあるまちづくり優良団体として自治大臣
表彰
- 昭和 60・4 公共下水道共用開始
- 昭和 61・5 萩市保健センター完成
大島・見島航路定期船「たちばな2」就航
- 昭和 63・10 萩清掃工場完成
・11 萩市一會津若松市の民間交流スタート
- 平成 元・1 萩物産協会設立
・4 大井不燃物埋立処理場完成
・8 高杉晋作生誕150年記念祭開催
・9 萩CATV開局
萩女子短期大学美萩台キャンパス完成
- 平成 2・7 萩市が緑化推進の功績により内閣総理大臣賞
受賞
・10 輪島市と姉妹都市提携
・12 萩市都市景観条例制定
- 平成 3・3 県道萩城跡線、市道平安古・菊ヶ浜線の電線
地下埋設完了
・4 デイサービスセンター・市老人福祉センター開設
- 平成 4・3 萩有料道路開通
萩往還梅林園、松陰記念館、松陰群像完成
・4 県立萩養護学校開校
(前宇部養護学校萩分校)
・7 萩市制60周年記念式典挙行
- 平成 5・3 国出先機関萩地方合同庁舎完成
- 平成 6・3 (株)マリーナ萩(第3セクター)設立
・10 建設省の「都市景観100選」に選定
- 平成 7・3 国土庁の「水の郷」に認定
・4 山口県立萩看護学校開校
・10 萩市の在宅福祉事業が厚生大臣表彰受賞
- 平成 8・3 見島高齢者生活福祉センター完成
・4 萩都市計画道路・土原新川線の「松陰大橋」
完成
・7 萩市の新しいシンボルマーク策定
・8 コミュニティFM「エフエム萩」開局
・10 山口県立萩美術館「浦上記念館」開館
・11 萩往還が文化庁の「歴史の道百選」に選定
- 平成 9・3 川内3中学校が校区再編による閉校
・4 萩東中学校・萩西中学校開校
・5 萩リサイクルセンター完成
- 平成 10・3 萩広域斎場「萩やすらぎ苑」完成
萩市さんみ苑完成
・6 萩ウェルネスパーク都市公園野球場「萩スタ
ジアム」完成

52 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- | | |
|---|--|
| 平成 11・3 萩第二浄化センター完成
・4 萩国際大学開学
・9 サンライフ萩完成
・10 萩市郷土博物館閉館
吉田松陰没後140年記念事業
・12 見島環境管理センター完成 | 平成 16・4 社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業開始
・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 平成 12・3 萩女子短期大学閉校
・4 萩・健康維新の里オープン
(萩市民病院、萩・福祉複合施設かがやき)
萩循環まあるバス運行開始
萩地区広域消防発足
・10 「萩焼400年パリ展」開催 | 平成 17・2 藍場川が「全国疎水100選」に選定
・3 萩市閉庁式
萩市開庁式
1市2町4村合併 |
| 平成 13・3 伊藤博文公別邸完成
越ヶ浜浄化センター、大島浄化センター完成
萩ウェルネスパーク「ちびっこ広場」完成
・4 山口はぎ漁業協同組合発足
「萩シーマーと」完成
萩市河添介護予防センター完成
・10 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
(浜崎地区)
わくわく子ども図書館オープン
夏みかんの花のかおりが環境省の「かおり
風景100選」に選定 | |
| 平成 14・1 萩焼が国の伝統的工芸品に指定
・3 見島ダム完成
三見小中学校完成
萩市鶴江介護予防センター完成
椿東小学校地域ふれあいセンター完成
・4 旧田中別邸公開、かんきつ公園完成
「山口はぎ水産物地方卸売市場」完成
萩木間畜産団地(HAGI-KOMAモーモー
ファーム)完成
「大照院」国の重要文化財に指定
・6 1市2町4村連携による統一条例河川環境
保全条例制定
・7 萩市制施行70周年記念式典
萩市のうた「萩のなないろ」完成
・9 「萩往還」遊歩百選に選定
萩ウェルネスパーク武道館(多目的体育館)
オープン
・12 前橋市と友好都市提携 | |
| 平成 15・2 萩広域市町村合併協議会設置
・3 鶴江渡船新造船就航
見島簡易水道浄水場完成
萩市越ヶ浜介護予防センター完成
・4 萩市福祉支援センター開所
・7 萩漁港環境整備事業完成
見島ダイビングサービス開始
・8 「国史跡 旧萩藩校明倫館」指定地域を拡大
・9 「萩・益田・津和野地域」が国の観光交流空間
づくりモデル事業に選定
・11 新博物館竣工式 | |
| 平成 16・3 見島し尿処理場竣工 | |

52 旧市町村のあゆみ

旧川上村

- | | |
|--|--------------------------|
| 明治 22・4 村制施行 | 平成 12・5 川上村役場庁舎竣工式及び記念行事 |
| 明治 44・夏 山口高商英語教師ガントレットが阿武川の御堂原～竜宮淵を踏査し「長門耶馬溪」と命名 | 平成 15・2 萩広域市町村合併協議会設置 |
| 大正 9・8 高島北海の発議により長門耶馬溪を長門峡と改める | 平成 16・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 大正 12・3 史跡名勝天然記念物保存法により長門峡は名勝に指定される | 平成 17・2 村制115周年記念式典及び閉村式 |
| ・10 立野小学校に図書館を付設 | ・3 1市2町4村合併 |
| 昭和 3・1 「川上村のムクゲ群落」天然記念物に指定 | |
| 昭和 16・7 萩～長門峡間乗合自動車開通 | |
| ・12 「川上村のユズおよびナンテンの自生地」天然記念物に指定 | |
| 昭和 27・3 川上村森林組合設立 | |
| ・10 川上村教育委員会発足 | |
| 昭和 28・2 社会福祉協議会設立 | |
| 昭和 31・12 野戸呂小学校校舎落成 | |
| 昭和 34・11 川上公民館開館 | |
| 昭和 35・3 県立自然公園として長門峡を指定 | |
| 昭和 38・6 母子健康センター開所 | |
| 昭和 39・4 阿武川総合開発事業予備調査開始 | |
| 昭和 41・6 玉泉寺の毘沙門天立像が山口県重要文化財に指定 | |
| 昭和 42・2 川上村章を制定 | |
| 昭和 43・4 大原に直営ユズ園1haを造成、1,100本を植栽 | |
| 昭和 46・9 平助・権太の石地蔵を相原に再建 | |
| 昭和 48・7 三徳橋開通式 | |
| 昭和 50・3 阿武川歴史民俗資料館オープン | |
| 阿武川ダム完成(水没世帯162世帯 670人) | |
| ・12 阿武川ダム建設による付替道路萩長門峡線が開通 | |
| 昭和 51・7 川上中学校校舎完成 | |
| 昭和 54・7 川上村公民館完成 | |
| ・9 県道萩長門峡線湯之瀬隧道完成 | |
| 昭和 55・9 村木に「スギ」村花に「ユズ」が決まる | |
| かわかみ音頭を制定 | |
| ・11 第1回川上村ふるさとまつりを開催 | |
| 昭和 58・5 県立自然公園長門峡が日本の自然100選に選定 | |
| ・6 川上郵便局新局舎完成 | |
| ・11 舟戸橋開通 | |
| 昭和 62・9 主要県道川上線「小郷橋」開通 | |
| 平成 2・3 国道262号佐古バイパス完成 | |
| ・8 泉源開発調査ボーリング着手 | |
| 平成 3・3 かじか橋竣工式 | |
| 川上村森林組合竣工 | |
| ・8 温泉湧出(9月2日「阿武川温泉」に決定) | |
| 平成 4・5 三徳歩道橋開通式 | |
| 平成 5・4 阿武川温泉ふれあい会館竣工式 | |
| 平成 8・4 特別養護老人ホーム「かわかみ苑」開苑 | |
| 平成 9・3 保健センター・診療所竣工 | |
| 平成 10・4 阿武川河川公園使用開始 | |
| ・11 阿武川温泉露天風呂増設工事完成 | |
| 平成 12・3 川上村商工会竣工式 | |

52 旧市町村のあゆみ

旧田万川町

- | | |
|--|----------------------|
| 昭和 30・4 町制施行 | 平成 15・4 田万川中学校開校 |
| 昭和 31・9 須佐町の江津・尾浦が田万川町へ編入 | 平成 16・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35・6 田万川町母子保健センター開所 | 平成 17・1 田万川中学校新校舎竣工式 |
| 昭和 37・3 田万川町役場新庁舎完成 | ・2 田万川町閉町式 |
| 上野原畑地かんがい事業完成 | ・3 1市2町4村合併 |
| ・5 役場新庁舎・母子保健センター・多磨小学校・小川公民館等の総合落成式挙行 | |
| 昭和 40・4 江崎漁協養殖事業に着手 | |
| ・10 新町章決定 | |
| 昭和 42・4 上小川小・中小小川小・下小川小の三校を統合し、小川小学校として発足 | |
| ・9 田万川町商工会館落成 | |
| 昭和 43・3 田万川町営火葬場完成 | |
| ・4 行政区として大沢部落が完成 | |
| 昭和 45・5 田万川歯科診療所開設 | |
| ・10 田万川町営墓地完成(築地地区) | |
| 昭和 47・6 田万川町観光協会発足 | |
| 昭和 49・12 田万川町町民センター完成 | |
| 昭和 51・9 町民グラウンド完成(下郷地区) | |
| 町民歌及び町民音頭を制定 | |
| 昭和 52・7 小川町民センター完成 | |
| 昭和 54・3 県下初の保健センター完成 | |
| 昭和 56・2 益田ファンデーションが進出し、創業開始 | |
| ・12 西堂寺六角堂が県文化財に指定 | |
| 昭和 57・3 小川地区に特別養護老人ホーム「阿北苑」完成 | |
| 昭和 60・4 行政区として「わらび台」が誕生 | |
| 昭和 61・3 下小川ふれあいセンター完成 | |
| ・11 町内各団体主催による「田万川まつり」開催 | |
| 昭和 63・8 田万川夏まつりを開催 | |
| 10数年ぶりに江崎湾で花火 | |
| 平成 元・8 警察庁が江崎警察署内6年間交通死亡事故ゼロの記録を表彰(日本一の記録) | |
| 平成 2・3 新田万川町商工会館完成 | |
| 平成 3・1 江崎ふるさとセンター完成 | |
| ・4 友信神楽舞が県指定無形文化財に指定 | |
| ・10 小川地区で玄武岩柱状節理露出 | |
| 平成 4・4 町民グラウンド完成 | |
| 平成 5・2 肥城桃を平山台で植栽 | |
| ・4 田万川町営斎場オープン | |
| 平成 6・3 田万川町シンボルマーク決定 | |
| ・6 町道瀬越線(パークロード)共用開始 | |
| 平成 8・4 田万川町温泉センターオープン | |
| 山口阿武農業協同組合が発足 | |
| 平成 9・1 在宅介護支援センターオープン | |
| ・10 道の駅ゆとりパークたまがわオープン | |
| 平成 10・7 田万川町リサイクルセンター完成 | |
| 小川農免道路開通 | |
| 平成 13・4 町道松崎線竣工 | |
| 平成 14・3 町民グラウンド整備工事完了 | |
| ・9 萩広域任意合併協議会離脱 | |
| ・11 市町村合併住民アンケート実施 | |
| 平成 15・2 萩広域市町村合併協議会設置 | |
| ・3 小川・多磨中学校閉校 | |

52 旧市町村のあゆみ

旧むつみ村

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 昭和 30・4 旧吉部村・旧高俣村が合併しむつみ村発足 | 平成 16・2 高齢者生活支援ハウス竣工式(11室入居開始) |
| 昭和 31・3 むつみ村農業共済組合設立 | ・4 むつみ保育園竣工式・開園式 |
| ・11 高佐温泉起工式 | ・6 むつみコミュニティセンター完成 |
| 昭和 34・11 第1回村内駅伝競走大会 | ・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35・12 山口自衛隊むつみ演習場使用開始 | ・12 むつみ小学校完成 |
| 昭和 38・1 むつみ村商工会発足 | 平成 17・2 むつみ村閉村式 |
| ・4 吉部・高俣診療所開設 | ・3 1市2町4村合併 |
| 昭和 41・3 高俣支所・高俣公民館落成 | |
| 昭和 43・4 高俣幼稚園・吉部幼稚園開園 | |
| 昭和 44・12 村章制定 | |
| 昭和 50・4 農村研修所・むつみ診療所完成 | |
| 昭和 52・3 吉部小学校・徳佐高校高俣分校完成 | |
| 昭和 53・10 第1回むつみ村ふるさとまつり | |
| 昭和 55・3 むつみ村社会福祉協議会設立 | |
| ・11 B&Gむつみ海洋センター完成 | |
| 昭和 57・3 むつみ村商工会館完成 | |
| 昭和 58・10 国道315号線阿東むつみ校区開通 | |
| 昭和 59・4 阿武中広域農道完成 | |
| 昭和 60・8 むつみ村庁舎・農村環境改善センター完成 | |
| 村民歌・村民音頭制定 | |
| 昭和 61・4 国道315号線御舟子多覚山トンネル完成 | |
| 昭和 62・4 村獣「野うさぎ」・村鳥「キジ」制定 | |
| ・6 伏馬山ネムの丘キャンプ場オープン | |
| ・9 むつみ村民憲章制定 | |
| 平成 元・4 ひまわり栽培開始 | |
| 平成 3・6 健康いきいきひまわりロード設置 | |
| ・10 高俣中学校学校林でマツタケ狩り | |
| ・11 吉部地区県営圃場整備事業竣工 | |
| 平成 4・4 むつみ中学校開校 | |
| ・6 第1回大光寺ほたるまつり開催 | |
| 平成 6・4 むつみ幼稚園開園式 | |
| 特別養護老人ホーム「むつみ園」開園式 | |
| 平成 7・3 村キャラクターマーク作成 | |
| ・6 奥阿武むつみ太鼓結成 | |
| 平成 8・3 在宅健康管理システム末端機(50台)設置 | |
| むつみ村観光協会発足 | |
| 平成 9・4 村内巡回患者輸送開始(火・金) | |
| ・7 こいこいがんこ村オープン | |
| ・8 生涯学習資料館(旧庁舎)開館 | |
| ・11 吉部地区農業集落排水施設供用開始 | |
| ・12 千石台大根集出荷施設完成 | |
| 平成 10・3 吉部小学校・高俣小学校閉校式 | |
| 福祉の里ふれあいセンター完成(旧吉部中学校) | |
| ・4 むつみ小学校開校式 | |
| 平成 11・7 むつみ昆虫王国オープン | |
| ひまわりロードフェスタ開催 | |
| 平成 12・4 いのししの里おぐにファーム竣工 | |
| ・7 昆虫王国かぶと虫ドーム新設 | |
| 平成 13・6 うり坊の郷katamataオープン | |
| ・8 飛石川水辺の楽校開校式 | |
| 平成 15・3 ネムの丘公園整備完成(ローラーすべり台地) | |

52 旧市町村のあゆみ

旧須佐町

- | | | | |
|----------|--|---------|--|
| 昭和 30・4 | 旧須佐町・旧弥富村が合併し須佐町発足
須佐町章を制定 | 平成 15・4 | 須佐町文化センター竣工 |
| | ・11 北長門海岸国定公園指定 | ・10 | 周南市との友好都市提携(4月22日旧徳山市
が合併により周南市となる) |
| 昭和 31・9 | 江津・尾浦(90世帯481人)が須佐町から田万川
町へ編入 | 平成 16・4 | ふれあいステーション須佐オープン(高齢者・
障害者支援センター開設)
須佐中学校・弥富中学校統合により新生「須
佐中学校」誕生 |
| 昭和 43・4 | 新国道191号開通式 | ・7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| | ・11 須佐町明治維新百年記念式挙行
町民憲章制定
弥富公民館完成 | 平成 17・2 | 須佐町閉町式 |
| 昭和 45・9 | 馬取分校を弥富小学校に統合 | ・3 | 1市2町4村合併 |
| 昭和 46・9 | 須佐町中央公民館が完成 | | |
| 昭和 48・8 | 上三原田植えばやしが県指定無形文化財に指
定 | | |
| 昭和 52・3 | 国道191号須佐バイパス開通(大刈・須佐トンネ
ルが開通し、須佐・萩間が約40分で結ばれる) | | |
| 昭和 59・3 | 保健センター完成 | | |
| | ・4 漁業集落環境整備事業・汚水処理施設完成 | | |
| | ・7 鈴野川に農林漁業者等健康増進施設新築完
成 | | |
| 昭和 60・4 | 徳山市との姉妹縁組提携調印 | | |
| | ・10 合併30周年記念として町民歌・町民音頭を制
定 | | |
| | ・11 町花(つつじ・さつき)・町木(ひのき・もくせい)
制定 | | |
| 昭和 61・3 | 漁村センター新築完成
弥富小学校校舎改築完成 | | |
| | ・4 知的障害者更生施設「しんわ苑」開苑 | | |
| 昭和 62・11 | 須佐町歴史民俗資料館完成 | | |
| 平成 3・3 | 国道315号須佐バイパス開通、須佐大橋完成 | | |
| 平成 4・3 | 新港橋竣工 | | |
| 平成 6・3 | 役場新庁舎新築移転(5月1日竣工) | | |
| | ・4 特別養護老人ホーム「すさ苑」開苑
県道須佐湾・高山尾浦線開通 | | |
| 平成 7・7 | 「全国岬サミット」須佐町で開催 | | |
| 平成 8・3 | 弥富診療所須佐出張診療所完成 | | |
| | ・4 須佐湾エコロジーキャンプ場オープン
シーサイドステーション「つわぶきの館」オープ
ン | | |
| 平成 9・3 | 高齢者保健福祉支援センターやまびこ竣工 | | |
| 平成 10・2 | 町立図書館「まなぼう館」オープン | | |
| | ・3 須佐町交流促進センター竣工 | | |
| | ・9 須佐湾フィッシングパークオープン | | |
| 平成 11・3 | 弥富上営農飲雑用水施設竣工 | | |
| | ・5 須佐湾ダイビングステーションオープン | | |
| 平成 13・3 | 町営火葬場「ともしび苑」開苑 | | |
| | ・4 萩消防署弥富出張所開所
すさ苑高齢者生活福祉センター「寿」・すさ苑
認知症老人グループホーム「ほたるの里」完成 | | |
| | ・5 21世紀に残す日本の風景遺産100選にホルン
フェルスが入選 | | |
| 平成 14・11 | 県道益田阿武線 梅ノ木トンネル貫通 | | |

52 旧市町村のあゆみ

旧旭村

- | | |
|---|---|
| 昭和 30・4 旧明木村・旧佐々並村が合併し旭村発足
・7 菅蓋上橋完成 | 平成 11・9 「下横瀬公民館」落合の石橋」国の登録文化財指定 |
| 昭和 31・11 役場庁舎(明木)および明木中学校屋内体操場完成 | 平成 12・2 村営住宅「すもうば団地」完成、一行政区となる
・7 芋郷橋完成 |
| 昭和 32・3 明木図書館完成
・6 下長瀬橋完成 | 平成 14・3 旭村活性化センター完成 |
| 昭和 33・1 佐々並中学校完成 | 平成 15・3 牛地定住促進団地分譲開始
萩往還交流施設「乳母の茶屋」完成 |
| 昭和 34・1 明木小学校完成
・3 古戦場、角力場農道開設
・5 佐々並ダム完成 | 平成 16・3 沖ノ原村営住宅完成
・5 レストステーション「つつじ」オープン
・7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 36・6 旭村商工会発足
・7 明木出張診療所開設 | 平成 17・2 旭村閉村式
・3 1市2町4村合併 |
| 昭和 37・7 佐々並公民館完成 | |
| 昭和 43・8 佐々並バイパス完成 | |
| 昭和 44・12 旭村章制定(募集による) | |
| 昭和 47・11 国道262号全線開通 | |
| 昭和 49・3 佐々並農協育苗センター完成 | |
| 昭和 52・5 不燃物処理場完成
・8 国道262号明木バイパス開通 | |
| 昭和 54・8 明木ライスセンター完成 | |
| 昭和 58・3 高齢者コミュニティセンター完成
矢代農免道路開通
・4 21世紀の森完成
・7 健康増進センター完成 | |
| 昭和 59・9 村木「ひのき」村花「つつじ」に決定 | |
| 昭和 60・2 山村広場完成
・4 旭村民憲章制定 | |
| 昭和 61・3 旭村保健センター完成 | |
| 昭和 62・2 明木農協農産物加工場完成
・3 菅蓋農免道路開通 | |
| 昭和 63・3 歴史の道「萩往還」国文化財指定 | |
| 平成 元・7 旭村イメージソング「ひとすじの道」「あさひ音頭」完成 | |
| 平成 2・11 第1回旭グリーンアドベンチャーマラソン開催 | |
| 平成 4・3 萩有料道路開通
・4 特別養護老人ホーム「ちはるえん」開設
・6 ドイツユーリンゲン・ビルゲンドルフと姉妹提携 | |
| 平成 6・4 イベント広場完成
・6 道の駅「あさひ」オープン | |
| 平成 7・6 第3セクター(有)グリーンファーム旭設立
・7 旭アクティビティパーク・オートキャンプ場オープン | |
| 平成 8・3 庁舎固定化協議会最終答申により本庁固定
・4 旭村アクティビティパーク・ナチュラサーキットオープン
・12 本庁舎増改築工事完了 | |
| 平成 9・3 旭村リサイクルセンター完成
旭村マルチメディアセンター完成 | |
| 平成 11・3 明木診療所、在宅介護支援センター、老人憩いの家完成
鹿背隧道、国の登録文化財指定(村第1号) | |

52 旧市町村のあゆみ

旧福栄村

- 昭和 30・4 福川村、紫福村が合併し福栄村発足
・6 福栄村社会福祉協議会設立
・12 第1回福栄村産業祭開催
- 昭和 33・9 福栄村役場新庁舎落成
・11 社会教育推進のため、部落公民館長制度創設
- 昭和 35・10 紫福診療所開所
- 昭和 37・3 福栄村商工会創立
- 昭和 41・4 福栄村章制定
- 昭和 42・7 木造文殊菩薩騎獅像が山口県有形文化財に指定
- 昭和 45・9 福川地区にライスセンター完成
- 昭和 47・3 佐々連鍾乳洞一帯が県より佐々連洞自然保護地区に指定
・8 福栄村コミュニティセンター新築完成
- 昭和 49・2 森田家住宅が国指定重要文化財に指定
- 昭和 50・10 福川診療所竣工
- 昭和 52・9 紫福地区にライスセンター完成
- 昭和 55・3 福栄村老人福祉センター完成
・11 第1回福栄村ふるさとまつり開催
- 昭和 57・4 福栄村村民体育館完成
- 昭和 58・6 村営一般廃棄物処理場(千枚畑)完成
- 昭和 59・5 山のロダム完工式
- 昭和 60・3 村の文化財に彫刻10件、天然記念物1件を指定
・10 紫福山村広場完成
村民憲章及び村のシンボル制定
- 昭和 63・3 山陰大規模林道「波佐阿武線」の福栄阿武地区間開通
・11 大板山たたら製鉄遺跡が山口県指定史跡に指定
- 平成 元・3 滝の里キャンプ場完成
特別養護老人ホーム「紫福園」完成
- 平成 2・8 村の歌「しあわせのふるさと」「福栄音頭」発表
・11 農産物加工センター「ふくふくセンター」完成
- 平成 4・3 保健センター「すくすくふくえ」完成
・9 県道山口福栄須佐線ふくふくトンネル貫通
- 平成 5・2 村のシンボルマーク公表
・4 押原バイパス開通
- 平成 6・8 美乃越トンネル貫通
- 平成 7・12 大板山たたら製鉄遺跡保存整備完了
- 平成 8・3 農業管理センター開設
・4 福栄中学校開校
・5 県道山口福栄須佐線、掘割・向山間全線開通
・6 国民健康保険福川診療所開所
- 平成 9・4 道の駅「ハピネスふくえ」オープン
- 平成 10・3 「森の館 萩」竣工
・10 平わらび台活性化交流施設「夢る～らる雲海」完成
- 平成 11・4 サンサンひろば公園完成
・12 福栄村在宅介護支援センター完成
- 平成 12・3 穀物乾燥調整貯蔵施設の阿西カントリーエレベーター竣工
木造阿弥陀如来立像が村文化財に指定
- 平成 13・5 広域基幹林道「福萩線」開通
・6 福栄村総合情報施設「FIC」開局
- 平成 14・3 広域消防、萩消防署紫福分遣所完成
・6 紫福ふれあい市(農林水産物直売食材供給施設)竣工
・12 農事組合法人平蔵台共同生産組合、法人として山口県エコファーマー第1号に認定
- 平成 15・1 ケーブルテレビ第3セクター「株式会社北浦21世紀型農村CATVネットワーク」設立
・2 福栄村商工会の商工会館完成
・6 福栄村葉たばこ乾燥貯蔵施設完成
大韓民国全羅南道靈巖郡徳津面と姉妹結縁協定調印
- 平成 16・4 福栄村内の4土地改良区統合、「福栄村土地改良区」発足
・7 1市2町4村の合併調印式
- 平成 17・3 福栄村閉村式
・3 1市2町4村合併

ふるさと萩のすがた（平成27年版）

平成28年2月発行

編集 萩市総合政策部企画政策課

発行 萩市

〒758-8555

山口県萩市大字江向510番地

TEL 0838-25-3431・25-3690

FAX 0838-26-3803

定価 100円